

第二十七回帝國議會
衆議院

市制改正法律案外一件委員會會議錄(速記)第四回

會議

明治四十四年三月十一日午前十一時四分開議

出席委員左ノ如シ

尾崎 行雄君

村上 先君

長島 鷺太郎君

高橋 光威君

神前 修三君

鷺田 土三郎君

世良 靜一君

古賀 庸藏君

齋藤 珪次君

戸狩 權之助君

中倉 萬次郎君

河上 英君

菊池 侃二君

田中 定吉君

日野 國明君

藏原 惟郭君

野添 宗三君

久保田與四郎君

濱田 國松君

石田 仁太郎君

荒川 五郎君

齋藤 巳三郎君

田川 大吉郎君

出席政府委員左ノ如シ

內務次官法學博士 一木喜徳郎君

內務省地方局長 床次竹二郎君

內務省參事官 湯淺 倉平君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

市制改正法律案

町村制改正法律案

○委員長(尾崎行雄君) 是ヨリ開キマセウ、政府委員ガモウ少シ後レヤウデスガ、今日ハ質問モ宜イシ、ソレカラ討論ニ掛ラウト思ヒマス、討論中ニ質問ガ起レバ質問モ許スコトニ致シマセウ

○村上先君 此討論ハ一條毎ニ議題ニ附セラレマスガ、或ハ數條ヲ一括シテ議題ニ付セラレテ、ソレニ對スル修正動議等ヲ出シテ宜ウゴザイマスガ

○委員長(尾崎行雄君) 先ツ斯ウシタラドウカト思ヒマス、文字ノ修正ハ後ニシテ極ク要點ニ關係スル修正ヲ出シテ見テ、初メカラ一箇條一箇條討論シテモ全體ノ權衡ガ取レナイト妙ニナルト思ヒマスガ、初メニ要點ニ關係スル修正ヲ出シテ見テ、ソレカラ前後衝突ノナイヤウニ箇條箇條ニ當嵌メテ行キマセウ、ソレカラ御質問ガアレバ政府委員ガ參ラレマシタカラ……

○濱田國松君 政府委員ニ質問致シマスガ、町村制第二百二十四條ニ市制ノ百四十條ハ同趣意ノ規定デアリマスガ、此町村ノ一部ニ於テ財產ヲ所有シ、或ハ營造物等ヲ設ケル場合ハ此規定デ財產管理ノ方法ガ明カナリマスガ、實際ノ問題トシテハ町村ノ一部ト他町村ノ一部ト財產ノ共有林ト云フモノガ往々アル、地方ニ於ケル共有林ノ共有山林入會權ノ共有ト云フヤウナ風デ、是ハ百二十四條又ハ百四十四條ノ規定ヲ直チニ適用スルコトガ出來ヌト思ヒマス、然レニ實際ノ問題トシテハ斯樣ナ規定ハ必要デアルト思フデアリマスガ、立法ノ趣旨ハ百二十四條、百四十四條デ町村ヲ異ニスル一部落ト他町村ノ一部落トノ共有ノ財產、又ハ營造物若クハ市ト他町村トノ營造物財產

ノ共有ト云フ場合ニハ、ドウ云フ管理ノ方法ヲ御定メニナルカ、是ハ餘程必要ナ問題デ、御承知ノ通り目下公有林ノ整理トカ、共有入會權ノ整理ト云フコトガ全國ニ互ッテ實行サレテ居リマスノデ、之ニ關スル紛議未整理ト云フコトハ、唯今質問致シタヤウナ町村ヲ異ニシ、市ヲ異ニスル部落ノ關係ガアツサウシテ困難ナルガタメニ目的ヲ達セナイコトガ今日ノ實狀デアラウト思フ、改正法ノ趣旨ハドウ云フ趣旨デアリマスガ、御尋致シタイノデアリマス

○政府委員(湯淺倉平君) 唯今御質問ノヤウナ事實ハ現在全國ニ澤山アリマスノデ、此管理及處分ニ付キマシテハ現行法ト改正案ハ別段違ハアリマセヌ、テ唯今御質問ニナリマシタヤウナ甲ノ町村ノ一部ガ乙ノ町村ノ一部ト財產ヲ共有シテ居リマスルヤウナ場合ニハ、其共有ノ權利ガヤハリ財產デアリマスルカラ、甲ノ町村ニ於テハ甲ノ町村長ガ之ヲ管理致シマスルシ、乙ノ町村ニ於テハ乙ノ町村長ガ其共有ノ權利ニ付テ管理致スト云フコトニナリマスルノデ、此點ニ於キマシテハ現行法モ改正案モ別段違ヒアリマセヌ、ソレカラ尙其間ニ甲ノ町村ノ大字ト乙ノ町村ノ大字ト共ニ共同管理ヲ致スコトガ便利デアルト云フヤウナ場合ニハ、組合ノ規定ニ依リマシテ一部落ノ組合ヲ組織シテ管理スルト云フコトニ致シテモ差支ハナイコト、ナツテ居リマス、其點ニ付キマシテハ改正案ニ於キマシテハ新タニ市ト町村トノ組合ノ規定ヲ設ケマシタノハ、現行法ヨリモ一層便利ニナツテ參ルコト、存ジマス、尙續イテ申上ゲマスガ、前回此町村內ノ一部ト町村トガ利害相反シマス場合ニ、町村內ノ一部ノ財產ノ處分ニ付キマシテ互ニ爭議ヲ惹起スト云フヤウナ場合ニハ、等シク一ノ町村長ガ町村ヲ代表シ、且ツ町村內ノ一部ヲ代表スルト云フコトニナルガタメニ、町村內ノ一部ニ不幸ヲ來ス虞レガアルト云フコトニ付キマシテ、御質疑ガアリマシタヤウデアリマスルガ、其點ニ付キマシテハ町村制ノ方デ申シマスル百二十四條ノ但書ニ據リマシテ、サウ云フ際ニ處スル別段ノ規定ヲ設ケマスル見込デアリマス、ソレカラ尙前回市ト町村トノ組合ガ學校ノ共同經營ヲスルコトガ出來ルカト云フ濱田君ノ御質疑ガアリマシタ場合ニ、政府委員ノ答辯ハ小學校ヲ除イテソレ以上ノ學校ニ付テハ、共同經營ヲ致スコトガ出來ルト云フコトヲ御答致シテ置キマシタガ、此度茲ニ提出ニナツテ居リマスル市制町村ノ改正案ガ通過致シマスル上ハ、小學校ヨリ中等ノ學校其他特殊ノ學校ニ付キマシテノ現在ノ規定ニ改正ヲ加ヘマシテ、市ト町村トノ組合デ學校ノ經營ガ出來ルト云フコトニ致ス見込デアリマス、唯今此場合現行法ノ上テハ現行ノ規定デハ現在ノ市制ヲ見テ作ツタ規則デアリマスガ、市ト町村トノ組合ノ場合ヲ豫想致シテ居リマセヌケレドモ、此案ガ通過ニナリマスレバ、ソレニ伴ッテ改正ヲ致ス見込ニナツテ居リマス、左様御承知ヲ願ヒタイ、ソレカラ今一ツ此際申上ゲテ置キタイト思ヒマスノハ、前回荒川君カラ御質問ニナリマシタ選舉立會人ニ對シテ費用ノ辨償ヲヤルコトガ出來ルカドウカト云フ御質疑ニ御答致シマシタコトヲ、速記録ヲ見マスルト或ハ申誤リマシタノデアリマスルカ、少シ間違ガアリマスルカラ此際訂正致シテ置キタイト思ヒマス、ソレハ選舉立會人ハ名譽職デアルト云フ點ハ是ハ前ニ申上ゲタ通りデ

アリマス、ソレカラ名譽職デアリマスルカラシテ、此職務ノタメニ要スルコロノ實費ノ辨償ヲ請求スルコトハ無論出來マスルガ、唯報酬ヲ給スルト云フコトハ出來ナイコトナリマス、報酬ヲ給シマスル方ハ市デハ名譽職市參事ト、ソレカラ市ハ町村デハ名譽職區長、ソレカラ其代理者及委員、是レダケニ限定ヲ致シテ居リマス、是等ノモノニハ費用辨償ヲ支給スルコトモ出來マスルシ、且其任務ニ應ズルダケノ報酬ヲ致スコトハ出來ルコトニナッテ居リマス、ソレカラ選舉立會人ト云フガ如キモノニ付キマシテハ、職務ノタメニ要スル實費辨償ヲ支給スルコトハ出來ルダケデ、報酬ヲ給スルコトハ出來ナイ趣旨ニナッテ居リマスルカラ、更メテ申上ゲテ置キマス

○濱田國松君 チョット續キテ、モウ一應市ト町村又ハ數箇ノ町村ノ共有財産ニ付テハ市制ノ百四十九條、町村制ノ百二十九條ニ從ッテ組合ヲ設ケルコトハ出來ルコト云フ御説明ノヤウデゴザイマス、法文ノ表面ノ解釋ト致シテハ此百四十九條百二十九條ハ市町村組合、或ハ町村組合ノ條ニアル其事務ノ一部ヲ共同所理スルタメト云フコトハ、自治の行政事務ノ一部ト云フ趣意デハナイノデゴザイマス、市若シクハ町村ガ財産ヲ共有スルヤウナ事務ヲモ含ムノデゴザイマス、立法ノ趣意ハ行政上ノコトバカリデハナイノデアリマス、財産的の法文トシテ財産上ノ管理ヲ處分スルコト云フ事務モ含ミマス、或ハ行政上ノ事務ダケデアリマス、此處ヲ明白ニ伺ッテ置カスト、法文ノ解釋ニ大變疑ヲ起スト思ヒマス

○政府委員(湯淺倉平君) 市ノ事務ノ一部ト云フコトデゴザイマスルカラ、財産ノ管理及處分ニ付キマシテモ、是ハヤハリ市ノ事務ノ一部ト見テ居リマス

○濱田國松君 明確ノ意味ニ解釋ガ出來レバ宜シ、モウ一ツ御尋ヲ致シマス、先日ノ政府委員ノ御説明デハ元來議長ト云フモノハ、議員タルノ資格ト議長トシテノ資格ト二ツヲ持ッテ居ル、故ニ原則トシテハ議長ハ可否ノ數ニ加ハル投票權ヲ有スル、斯ウ云フ意味ノ説明ガアリマシタ、唯實地ノ運用ハ議事細則其他ノ規定ニ依ルモノデアルト云フ説明デアッタ、サウスレバ町村會ノ議長ハ町村長デアリマス、此町村長ノ議長ハ町村會ニ於テ投票權ヲ持ッテ居ルカ一應同ヒマス、市會ノ場合ハ分ッテ居リマス、町村會長ガ議長トナッテ場合ハドウデス

○政府委員(湯淺倉平君) 御答致シマス、町村長ガ議長ニナリマスル場合ニハ名譽職ト有給職トニ依ッテ、又名譽職ノ町村長議員ヲ兼テ居ル場合ニハ、議決權ト採決權ヲ共ニ行使スルコトハ出來ルガ、議員ヲ兼テ居ラヌ場合ハ、唯採決權ヲ行フノミデ議決權ヲ行使スル譯ニハ參リマセヌ

○濱田國松君 サウシマスル市會ノ議長ト町村會ノ議長トハ自ラ投票權ニ付テハ權能ヲ異ニシテ居ルコトハ明ニ分リマス、其點ニ付テ市會ノ議長ノ權能ト、町村會ノ議長ノ權能ト異ナルコトヲ明ニ規定シテナイカラ大變ニ疑ヲ生ジマス、此邊ノ區別ヲ置カレナイノハドウ云フ譯デアリマセウカ、同一ノコトニナッテ居ルガ大變ドウモ實用上疑義ヲ生ジテ紛議ノ基ニナルト思フガ別ニ之ヲ區別スル必要ハナイト認メテ居ラレマス

○政府委員(湯淺倉平君) 御答ヘ致シマス、町村制ノ方デハ町村長ノ有給職ノ場合ト名譽職ノ場合トアリマス、名譽職タル町村長ハ被選舉權ヲ持ッテ居ルノデ、其結果議員トナリマスル時分ニハ、町村長デアリ同時ニ議員デアリマスル場合ニハ、議

員トシテ議決權ヲ持ッテ居ル、故ニ議長トシテ採決權ヲ持ツ、斯ウ云フ結果ニナリマス、市ノ方デハ市長ハ有給職ニナッテ居ラスノデ、此方ハ被選舉權ガアリマセヌ、詰リ議員トナルコトハアリマセヌカラ——議員タルノ場合ガアリマセヌカラシテ議員トシテノ議決權ヲ行使スルコトハ出來ナイ結果ニナリマス、各關係條文ニアルコトハ自ラ其解釋ニ違ヒガアルト考ヘマス

○鷺田土三郎君 現在家屋稅ヲ實施シテ居ル市ニ住居ヲシテ居ル借家人デアリマス、多額ノ歲入ガアリマセドモ、借家人デアリマシテモ所得稅ハ納メレバソレニ對スル附加稅ヲ出スダケデ、其外市ニ對シテハ何モ納稅ヲシナイ、然ルニ其者ハ市ヨリイロ／＼保護ヲ受ケテ居ル、斯ウ云フモノニ對シテ此住居稅ト云フヤウナモノヲ課スルコトハ出來マス、所謂特別稅トシテ如何デアリマセウカ

○政府委員(湯淺倉平君) 唯今御尋ノヤウニ家屋稅ノ賦課ヲ受ケテ居ッテ、其家屋ニ住居シテ居ルト云フヤウナモノハ、市ヨリイロ／＼利益ヲ受ケテ居ルノデアリマス、故ニ若シ其人ガ營業ヲシテ居リマスレバ其營業ニ付テハ納稅ノ義務ヲ負フコトニナリマス、又物件稅ニナリマスレバ、物件ノ所有ト云フコトニ依ッテ納稅ノ義務ヲ負ヒマス、又特種ノ行為ヲナスト云フコトニ付テハヤハリ行為稅ヲ負フコトニナリマス、唯家屋稅ヲ施行シテ居ル處デハ住居稅ト云フ特別稅ヲ其者ニ附加スルコトハハ許サナイ見込デアリマス

○鷺田土三郎君 地方デ例ヘバ師團長トカ又ハ會社銀行ノ重役ト云フモノハ相當ナル歲入ガアリマシテ、其人ハ官宅トカ或ハ借家ニ住ッテ居ルガ、勿論營業ナドハシテ居マセヌ、ソレニ對シテ課稅ハアリマセヌ、所得稅ハ勿論納稅ノ義務ハアリマス、附加稅ダケハ市ニ納メマスレドモ其金額ハ極メテ僅カナル、所デ市ヨリ保護ヲ受ケテ居ルコトハ子弟ノ教育ヲ始メ其他澤山アリマス、斯ウ云フモノニ對シテ家屋稅ヲ實施シテ居ナカッタ、戸數割トシテ大低ノ市ハナカ／＼澤山附加稅ヲ課シ居ルガ、家屋稅實施ノ土地ニアッテハサウ云フ譯ニハ參リマセヌ、ソコデ何トカ適當ナル課稅ヲスル方法ハナイモノデアリマセウカ、改正法案ノ何條ヲ適用シタラサウ云フコトハ出來マス、又ハ此改正法案ニモ適用スベキ明文ガナケレバ新ニ之ヲ加ヘルコトハ出來マセヌ、之ヲ一ツ伺ヒマス

○政府委員(湯淺倉平君) 唯今ノ御尋ノヤウナモノニ付テハ納稅義務者ヲ異ニシテ居リマス、家主ニ家屋稅ヲ課シテ居ッテ、家屋稅ハ戸數割ニモ個別割ニモ變ズル性質ノモノニナッテ居リマス、特別ノ營業モ致シマセズ、特別ノ物件モ共有セズ、且特別ノ行為モシテ居ラヌモノニ對シテハ、家屋稅施行地デハ課稅ヲ致ス譯ニハ參ラヌコトニナリマス、併シ是ハ一面ヨリ見マスレバ家屋稅ノ施行サレテ居ル處デハ家屋ノ借家料ガ餘程先ヅ高イモノト見ナケレバナリマセヌト思ヒマス、家屋稅ノ施行サレテ居ルヤウナ處デハ、ドウモソレニ附加スルコト云フコトハ穩當デハナイカト思ヒマス、併シ夫等ノ點ニナリマシテハ戸數割ト家屋稅トノ稅ノ性質ニ付テハ根本ノ議論トシテハイロ／＼利害得失ガアラウト思ヒマス、要スルニ家屋稅ハ戸數割若クハ戸別割ト云フモノニ代ルベキ性質ノモノト心得テ居リマス、家屋稅ノ賦課シ、同時ニ特別ノ戸數割ヲ取ルト云フコトハ課稅上穩當ヲ缺クモノト認メテ居リマス、唯家屋稅ノ賦課ヲ受ケズ國ノ家屋ニ住ッテ居ルト云フヤウナモノニ付キマシハ、特別ノ戸數割ト云フヤウナ特別稅ヲ起シテ賦課シテ居ル例ハアリマス、丁度官吏ガ國ノ官舎ニ居リマスト云フヤウナ土地、家屋稅ガ施行サレテ

居ルト云フヤウナ土地デハ、特別戸數割ト云フ特別稅ヲ起シテ、其官吏ニ賦課シテ居ルト云フ實例ハアリマス、是ハ一面ニ家屋稅ノ賦課ヲ受ケテ居リマセヌノデ、其タメニサウ云フ特別稅ヲ認メテ居ルコトニナッテ居リマス

○荒川五郎君 外ニ一ツ質問ガゴザイマスガ、唯今ノヲ序デニ御尋致シマス、國有ノ家屋ニ一官宅ニ特別家屋稅ヲ課スルコトガ出來マシレバ、國有ノ土地ニモ特別ナル附加稅ヲスルコトガ出來ルト云フ推論ニナラウト思ヒマスガ、如何デアリマス、例ヘバ或村ノ中ニ陸軍ノ作業地或ハ演習地ヲ徵收セラレテ居ル、其町其村ト致シマシテハ大ナル財源ヲ陸軍省ニ取ラレテシマッテ居ル、ソレデ其賦課スルモノガ無クナッテ非常ニ困ッテ居ルノデアリマス、既ニ官宅ニ稅ヲ掛クルト云フコトガ出來ル以上ハ、其土地ニ對シテモ一其村ノ中ニ有スル土地ニ對シテモ村ノ戸別割ヲ相當ニ賦課サシテ差支ナイモノト唯今ノ御説明ニ依リマス考ヘマスガ、如何デアリマス、之ヲ前ニ御尋致シマス

○政府委員(湯淺倉平君) 唯今ノ御尋致シマスガ、私ノ申上ケマシタコトガ言葉ガ足リマセヌノデゴザイマシタカ、前ニ申上ケマシタ官舎ニ居住シテ居ル者ニ課稅ヲシテ居ルト云フ實例ヲ申上ケマシタノハ、其國有ノ土地家屋ニ對スル課稅ト申ス趣意デアリマセヌノデ、國有ノ家屋ニ居住ヲ致シテ居リマシテ、サウシテ其家屋ニハ家屋稅ノ賦課ヲ致シテ居リマセヌノデ、其住居ヲシテ居ル人ニ對シテ特別ノ戸數割ト云フヤウナ特別稅ヲ課スル、斯ウ云フ趣意デアリマシテ、國有ノ土地家屋ニ課稅ヲ致ス趣意デアリマセヌ、戸數割戸別割ト申シマシテモ人ニ對スル課稅ト見テ居リマシタカラ、家屋稅施行地デハ人ニ對スル課稅ガ無クナッテ居リマシタカラ、人ニ對スル賦課モ受ケズ、家屋ノ方ニ對シテ課稅ガ出來ナイ、其缺陷ヲ補フタメニ官舎ニ居住シテ居ル者ニ對シテノミニ特別戸數割ヲ課スルコトガ出來ル、斯ウ云フ趣意デアリマシタ

○荒川五郎君 御説明ノ趣意ハ分リマシタ、サウスルト家屋稅ハ課セラレナイ、戸數割ハ課セラレ、斯ウ云フ意味デスカ、家屋稅ナラバ其家其村ハ實際ハ人ガ拂フニシテモ家屋稅アラバ家屋其物即チ物件ヘ課スルデアレバ、家屋稅ハ人ニハ課セラレナイコトニナル、戸數割ト云フ特別ナルモノハ戸數ノ目當ニシテ人ヘ課セルト云フコトナラ出來ルガ、家屋ヘハ課セラレナイト云フコトデアリマス

○政府委員(湯淺倉平君) 市制ノ方デ申シマス、市制ノ改正ノ百二十一條ノ三項ニ、國ノ家屋ニ對シテハ賦課ヲ許サナイト云フコトニ致シテ居リマス、ソレデ國ノ家屋ニ住ッテ居ル人ニ對シテ特別稅トシテ許可ヲ受ケテ、特別戸數割ヲ賦課シテ居ル、斯ウ云フ事實ハアリマス、家屋ノ方ニハ賦課ヲ許サナイト云フコトニ致シテ居リマス

○荒川五郎君 御説明ハ能ク分リマシタガ、或地方ニ依リマス村ノ廣ニ面積ノ田畑ノ大部分ヲ陸軍ノ用地ナドニ徵收セラレテ、ソレガタメニ村ニハ財源ヲ失ウテ非常ニ困難シテ居ル處ガ段々アルノデアリマス、斯ウ云フコトハ此問題ガ出タ場合デアリマスカラ、サウ云フコトハ一ツ行政當局者トシテ一ノ自治ト云フ上カラ御研究ヲ御願ヒ申上ゲタイ、是ハ希望ヲ述ベテ置キマシテ、次ニ質問致シマスルノハ市制ノ十五條、町村制ノ十三條、ソレニ關聯シマシテ市制ノ二十五條、町村制ノ二十二條デアリマスガ、此改正案ノ趣旨ハ單記制ヲ原則トシテ例外ノ連記法ヲ認メテ居ル、此例外ニ連記法ヲ認ムルト云フコトモ、ソレガ便宜且ツ都合好ク行ハレ、ハソレハ宜シイノデアリマスガ、其例

外ノ連記ヲ認メルニモ尙此法律ノ精神ヲ例外的ニ適用シタル上ニ、尙例外ヲ行ウテ居ルニ重ノ例外ニナルコトニナリマシテ、却テ此實際ニ都合ガ好クアルマイカト思フノハ、三級ニ分ッテ一級ノ議員選舉人ノ定數ガ三分ノ一ニ足ラナクタ時分ニハ三分ノ一ニスルト斯ウ云フ、是モ既ニ例外デアアル、三級ニシテ財產ヲ三分ニ分ケテ其一部ニ當ルト云フ原則デアアル、其例外トシテ尙三分ノ一ニ少ナイ時分ニハ三分ノ一マデ取ルト云フハ財產ヲ單ニ標準ト見ナイデ、其例外ヲ之ニ認メテ居ル、既ニ例外ヲ認メル以上ハ尙一歩進ンデ其例外ヲ擴クシテ、一方ニ單記ノ例外ヲ認メナイコトニシタ方ガ便宜デアラウト思フ、今日ハ議會ニ普通選舉ニ關スル法律案マデモ出テ居ル位ナコトデアッテ、餘リ財產ノミヲ目的トスルト云フコトモ、或ハドウデアラウカト思フノデアリマス、澤山ノ費用ヲ負フ者ハ、澤山ノ權利ヲ持ツト云フコトハ一面ノ理由ニ依リマス、併シ財產ノミガ決シテ要素デハナイノデアリマス、其間ニ都合好ク分配シテ法律ノ精神ヲ達セラルルヤウニシタ方ガ宜カラウト思フ、サウスレバ此一級選舉人ノ數ガ議員定數ノ三分ノ一ヨリ少ナイ時分ニハ、三分ノ一ニスル、茲ニ例外ヲ求メテ尙二十五條ニ於テ其場合ニハ單記ノ例外ヲ行ウテ聯記スル、斯ウ云フ重複シタル例外ヲ用井ナイデ、此三分ノ一ヨリ少ナイ時分ニハ三分ノ一ニスルト云フコトハ、此事實ヲ認メタ以上ハソレヲ一般廣ク認メテ、サウシテ議員數ノ二倍若クハ三倍トカラ一級聯記選舉人ニスル、斯ウ云フコトニシタラバ聯記制ヲ取ラナクタ單記ノ精神ヲ單一ニ貫徹スルコトガ出來ルノデアアル、デアリマスカラドウカ斯ウ云フヤウニアリタイト希望致シマスデアリマスガ、ソレハ二重ノ例外ノ一ヲ省イテサウシテ單記ノ精神ヲ貫キ、一方ノ財產ニ於テ三分ヲ出スノ幾ラカ納稅上ニハ不均等ヲ來スケレドモ、ヤハリ三分ノ精神ヲ存スル以上ハ差シタルコトハナイノデアリマス、ソレデ聯記制ヲ絕對ニ取ラナイト云フヤウナコトニナリタイト希望致スデアリマスガ、ソレハ政府ハサウ云フコトハ出來ナイ理由ガ大ニ存スルノデアリマス、サウナッタナラバ政府ハ差支ナイト認ムルノデアリマス、成ベクナラバ此聯記ヲ廢セラレ、ヤウニ希望シタイノデアリマス

○政府委員(法學博士一木喜徳郎君) 先日御質問ノ際ニモ此點ニ付キマシテ、多分荒川君デアッタ御質問ガアッタ考ヘマスガ、其際モ申上ケマシタ如ク、階級選舉ノ趣旨ト單記ノ趣旨トハヤハリ異ナルトコロガアル、一ツノ異ナル制度デアルト考ヘル、ソレデ此制度ハ何レモ其趣旨ヲ成ベク十分ニ貫キタイノデアリマスケレドモ、已ムヲ得ザルノ程度ニ於テ此例外ヲ設ケルト云フコトハ忍バナケレバナラナイ、ソレデ此二ノ例外ノ中ノ一ヲ除クガタメニ、一方ノ主義方針ニ必要以上ニ大ナル制限ヲ加ヘルト云フコトハ、餘リ望マシカラヌト思フ、ソレヨリハ此二ツノ主義方針ニ多少適切ノ制限ヲ加ヘマシテモ、ヤハリ此二ツノ主義方針ガ並行ハレル方ガ宜カラウト考ヘマス、單記ノ原則ヲ貫クタメニ階級制度ノ選舉ニ對シテ更ニ一層ノ制度ヲ加ヘルト云フコトハ、政府ニ於テハ希望致シマセヌ

○日野國明君 ちヨット御尋シタイデスカ、市制ノ方デ云ヒマス百十六條二項ニ「市ハ其財產ヨリ生スル收入使用料手数料料料過怠金其他法令ニ依リ、市ニ屬スル收入ヲ以テ前項ノ支出ニ充テ仍不足アルトキハ市稅及夫役現品ヲ賦課徵收スルコトヲ得」斯ウアリマシテ、市ガ營業ヲ爲ス場合ニ其營業上カラ生シマス收入或ハ特別ナル契

約ヲ結ビマシテ、其契約ニ依ツテ生ズル收入サウニ付モノガ是ニハアリマセヌガドウ云フ御考デアリマセウカ、加ヘテモ差支ナイコトノヤウニ思ハレマスガ、加ヘレバ御異議ガアルノデアリマセウカ

○政府委員(湯淺倉平君) 御答致シマス、唯今御尋ネノ如キ收入ハ財産ヨリ生ズル收入ト云ヒマスル中ニカ、或ハ使用料、手数料此中ニ盡ク包含シテ居ルモノト考ヘマスルノデ、別ニ此文字ニ追加スルノ必要ハアルマイカト考ヘマス

○日野國明君 ドウデセウ、斯ウ云フ際デスカラ少シ淡泊ニ御話下スツタラ財産ト云フモノ、收入ト、營業ノ收入ト同一ニ見ルナド、云フコトハ、多少物ヲ識ツタ人間ノ間ニハ通用セヌコトノヤウニ考ヘマスガ、例ヘバ水道ナラバ水道ノ使用料ト稱シテ宜ウゴザイマセウ、電車ノ乘車賃ノ收入ヲ財産ヨリ生ズル收入ト云ツタツテ通用シナイ話、マサカ電車ノ收入ヲ電車ノ使用料トモ手数料トモ云ヘヌノデアリマセウ

○政府委員(法學博士一木喜徳郎君) 市町村ハ御承知ノ通り、國トハ其趣キヲ異ニ致シテ其事業ノ範圍ガ限ラレテ居リマス、即チ市町村ノ經營致シマス事業ハ所謂公共事業デナケレバナラヌ、公益ヲ主トスルモノデナケレバナラヌ、ソレデアリマスカラ、電車ノ如キハ私人ガ經營シテモ宜イシ、公共團體デモ經營シ得ルモノデアリマスガ、公共團體ガ之ヲ經營スル場合ニ於テハ、收入ヲ目的トスル營利ノ事業トシテ經營スベキモノデアハアルマイト思ヒマス、即チ市町村ニ對スルコロノ是ハ公共ノ仕事トシテ、語ヲ換ヘテ云ヘバ營造物トシテ之ヲ經營スル、斯ウ見ナケレバナラヌ、即チ唯今例ニ御引キニナツタ電車料ノ如キモ、營造物ノ使用料ト見ル方ガ却テ法律ノ精神ニ適ツテ居ルモノト思ヒマス

○日野國明君 ソレハ議論ノ相違ニナリマスカラ、ソレマデニシテ置キマスガ、モウ一ツ伺ツテ置キタイノハ、是ハ私が缺席致シマシタ三月四日ノ此委員會ニ於キマシテ、是ハ神前サントモ云ヒマスカラ御問ヒニ對シマシテ、政府委員カラシテ議論ガ一定シテ居ラヌカラ追ツテ御答スルト云フ——是ハ市町村制ノ百二十八條デスカニ關係シタコトデアリマスガ、是ハ其後御答ニナツテ居リマスガ

○政府委員(湯淺倉平君) ハイ

○日野國明君 サウスルトソレニ付テチヨット伺ヒマスガ、此市制ノ方デ先程濱田君ノ御尋ニ對シマシテ、此甲ノ町村ノ一部トサウシテ乙ノ町村ノ一部トガ不動産ヲ共有シテ居ルヤウナ場合ハ、市制デ云ヘバハリ百四十九條ニ依ツテ市町村組合ヲ設ケテ行クコトニナルト云フ御答辯デアッタ思ヒマスガ、サウスルト百四十五條ノ區會ヲ設ケルト云フヤウナ場合ハ、今ノヤウニ甲ノ町村ト乙ノ町村ト各一部ヲ共有シテ居ルヤウナ場合ハ出來ナイ譯ニナリマスガ、或ハソレデモ構ハナイノデアリマスガ、甲ノ町村ノ一部乙ノ町村ノ一部、丙ノ町村ノ一部ト云フヤウニ、或町村ノ一部ヲ、ガ集ツテ不動産ヲ持ツテ居ル場合ニハ、其甲乙丙ノ一部ガ百四十五條ノ區會ヲ設ケテアルコトハ差支ナイト思フガ、其不動産ニ對シテ共有者以外ノ間ニ契約スルコトカ訴訟スル場合ニハ、或ハ組合ヲ設ケナケレバ往カスト云フ御意見デゴザイマセウカ

○政府委員(湯淺倉平君) 御答致シマスガ、必ズシモ組合ヲ設ケナクモ差支ナイノデ、共有權ニ付テノ區會ヲ設ケテ、サウシテソレヲ處置スルト云フコトモ差支アリマセヌ
○日野國明君 實際問題トシテサウ云フ場合ニハ區會ガ設ケテアレバ區會ノ決議ニ由

リ、若シ區會ガナイ場合ハハリ百四十五條ニ依ルト、市會ノ決議ニ依ルトカ云フガ、今ノヤウナ即チ甲乙丙ノ町村ノ一部ノモノガ持ツテ居ルモノデ、外ニ對スル訴訟トカ或ハ共有者部落落ノ間ニ於テ訴訟スル場合ニハ、ドウ致シマスガ

○政府委員(湯淺倉平君) 甲ノ市ト乙ノ町村トノ雙方ノ一部ガ財産ヲ共有シテ居ルト云フ場合ニ於テ、共有權ニ付テ爭テ起シマシタヤウナ場合ニハ、甲ノ市ノ共有權ニ關シテハ甲ノ市長ガ之ヲ代表スルコトニナリマス、乙ノ町村ノ部ニ付テハ乙ノ町村長ガヤハリ管理者ノ仕事ヲヤツテ行ク、斯ウ云フコトニナリマス、若シ外ト爭ヒマスル場合ニハ、組合ノ管理者ガ外部ニ對シテ組合ノ代表者トシテ爭ラスル、又若シ組合ガナケレバ組合ヲ設ケナケレバナラヌト思ヒマス、又此場合ハ共同訴訟デモ或ハ組合ヲ設ケテヤツテモ宜シイト思ヒマス

○日野國明君 スルト此百四十八條ノ勅令ヲ以テ之ヲ定ムルト云フノハ、唯今申シタヤウナ場合ノコトヲ指シタノデアリマセヌカ

○政府委員(湯淺倉平君) 此百四十四條但書ノ方ハ市ノ一部ノ財産ニ付キマシテハ、原則トシテハ市長ガ管理スル、斯ウ云フコトニナツテ居リマスカラ、此原則ニ違フ場合即チ市長ガ管理ラスルヲ不便ナリトスル場合ニハ、市長ニ管理ヲサセナイデ區長ニ管理サセル場合ヲ豫想致シテ居リマス、ソレカラ百四十八條ノ方ハ本法ノ規定ニアリマスル上ニ補充ノ必要ガアル場合、尙規定ガ不足シテ此規定ト反對ノ事柄デアリマセヌガ、此規定ヲ以テ不足ナリトスル場合ニ、之ヲ補充スル場合ヲ豫想シテ設ケタモノデアリマス

○齋藤巳三郎君 チヨット御尋致シマスガ、市制ノ百七十九條ニ「本法施行ノ際現ニ市會議員又ハ區會議員ノ職ニ在ル者ハ、從前ノ規定ニ依ル最近ノ定期改選期ニ於テ其職ヲ失フ」斯ウ云フコトガアリマスノデ、市會議員ニ對スル本法施行ノ時機ハ分ツテ居リマスガ、市參事會ノコトハ別ニ規定ガナイヤウデスカ、是ハドウナリマスガ念ノタメニ伺ツテ置キマス

○政府委員(湯淺倉平君) 市參事會ハ其組織權限ガ此法律ノ改正ニ伴ヒマシテ完ク別種ノモノトナリマス、單ニ現行法デモ市參事會ト云ヒ、改正法案デモ市參事會ト云ウテ名稱ハ異ニシマセヌガ、完ク別種ノモノトナリマスカラ、當然本法施行ノ結果トシテ其職ヲ失フコトニナリマス

○齋藤巳三郎君 左様致スト本法施行ニ依ツテ其職ヲ失フト云フ其時ハ何時ニナリマスガ、例ヘバ本法ヲ實施シタ市會ノ改選ノ時デスカ、何時デスカ、尙又斯ウ云フ場合ガアル、例ヘバ本法ノ施行ガ本年ノ十月ト云フ場合ニ、本年ノ六月ニ於テ市參事會ノ半數改選ヲヤツタモノガアル、ソレデモヤハリ十月ニ本法ヲ實施シタ時ニ更ニ市參事會ノ改選ヲ行ヒマスガ、或ハ市ニ依ツテハ一年二年後ニナツテ百七十九條ノ規定ノ最近ノ改選ヲ行フ場合ガアル其場合マデ市會ガ有效ニ續クトスルト、其場合マデ市參事會ノ方モヤハリ有效デアルカ、ドウカ、其邊ニ付テ御尋致シマス

○政府委員(湯淺倉平君) 市參事會ノ方ハ本法施行ノ期日、即チ本法ヲ施行スル日ニ完ク其職ヲ失フコトニナリマス
○齋藤巳三郎君 サウ致シマススト本法ガ本年ノ十月ニ實施スルコトニナルト、總テ

全國ノ六十何市アル市參事會ハ、殘ラズ改選スルコトニナリマスカ

○政府委員(湯淺倉平君) 左様デアリマス

○神前修三君 私ハ市制中ニ付テ三箇條ホド伺ヒ置キタイコトガアリマスガ此市制ノ第二條中ニアリマス法令云フ字ガ上下ト二ツアリマスガ、此法令ノ中ニハ省令又ハ縣令モ含マシテ居ルモノナルヤ否ヤ、此點ヲ一ツ伺ヒ置キタイ、第二條ニ續イテ第八條ノ二項ノ末ニ斯様ナコトガアル、第八條ノ二項ノ末ニ「市ノ負擔分任云々」トアリマス、此「負擔分任云々」トアル中ニハ一部一箇ノ費用ヲモヤハリ市ノ負擔ト看做スノデアルカ否ヤ、即チ市制百四十四條ノ二項ノ規定ノ如キモノデアリマス、是等ハ其市ノ負擔ノ分任ノ中へ入ルモノデアリマスカ否ヤ、其點ヲ伺ヒタイ、ソレカラ第十八條デス、十八條ノ點ヲ一ツ伺ヒ置キタイノデス、此十八條ノ三項カニ「市ニ對シ常ニ工事ノ請負云々」ト斯ウ云フコトガアリマス、是ハ衆議院ノ選舉法ノ中ニ此箇條ノタメニ先年以來紛議ガ起リマシテ、衆議院ノ方ハ主トシテハ、斯ウ云フコトヲ入レマシタ、ソレデ先ヅ今日ハ請負云々ノ點ニ至リマシテハ一般ニ解釋サレマシテ、此方ニハ餘リ議論モナイコトニナッテ居リマスガ、此市制ニ於テ常ニト云フ字ヲ附ケマシタメニ又間違ガ生ジマシテ、將來或ハ行政裁判所等ト意見ヲ異ニスルト云フヤウナコトガアリハシナイカ、故ニ此點ヲ一應確メ置キタイノデアリマスガ、此立法ノ趣意ハ常ニト云フノハヤリ衆議院ノ選舉法ノ十三條カ何カニアリマスル如ク、主トシテト云フヤハリ意味ニ解釋シテ宜イノデアリマスガ、ソレハ少シク異ナル趣意ニナッテ居ルノデアルカ、斯フ云フ點ヲ伺ヒ置キタイノガ一ツ、序デニ百二十條ノ一項中ニアリマスル「其賦課ニ付違法又ハ錯誤アリ云々」ト斯ウ云フコトガアリマス、御承知ノ如ク市稅ナリ、町村稅ノ中ニハ附加稅ナルモノガアリマス、故ニ譬ヘテ申セバ其本稅タルトコロノ營業稅若クハ所得稅ノ本稅ニ對シマシテ本人ガ不服アルトキニハ之ヲ訴フルノ途ガアルノデ、然ルニ其場合必ズ附加稅タル方ニモ當然不服アルハ無論ノ話デ、本稅ニスラ不服ガアルノデアルカラ——併ナカラ市稅ナリ町村稅ノ方カラ見マスレバ何ニモ違法デモアリマセヌ、錯誤ニモナラヌト斯ウ云フコトニナリマス、其本稅ニ付テ不服ガアルノデアル、其場合ニハ此附加稅ノ異議ノ申立モヤハリ違法或ハ錯誤ト云フ中へ含マシテアル積リデアリマスルカ否ヤ、此點ヲ一應伺ヒタイノデアリマス、ドウカ明カニ御明言置キテ願ヒタイノデアリマス

○政府委員(湯淺倉平君) 唯今ノ御尋ノ御一點ハ市制第二條ノ法令ノ範圍内ニ於テト云フ法令ノ令ノ中ニハ、省令縣令ノ如キヲ含ムカ否ヤ、尙從來法令ト云フ令ノ中ニハ、省令以下ノ命令ヲ含ムカ否、斯ウ云フ御尋ト心得マシタガ、ソレハ含ミマスル積リデアリマス、此從來ノ法令ト云フ令ノ中ニハ勅令以下ノ省令等モ含ミシテ居リマスルデ、現ニアルトコロノ法令ガアリマスルノデ、是ハ孰レモ含ムコトニナッテ居リマス、ソレカラ第二點ノ御尋ハ第八條ノ二項ノ「市ノ負擔分任スル」ト云フ中ニハ市内一部ノ費用ヲ包含シテ居ルカ否、斯ウ云フ御尋ノヤウニ心得マシタガ、是ハ市内一部ノ費用モ市ノ負擔ト云フ立方ニナッテ居リマスノデ、是モ含ミマスルコトニ御承知ヲ願ヒマス、ソレカラ第三點ハ第十八條ノ三項ノ「市ニ對シ常ニ工事ノ請負ヲ爲ス者」ト云フ常ニト云フ字ノ意義ニ付テ御尋デアリマスガ、是ハ單ニ工事ノ請負ト云フコトニ致シマスルト、一回市ノ工事ノ請負ヲシタト云フノミデ、被選舉權ヲ失ハシムルト云フコトニナリマスルノ

デ、請負ヲ常業トスル者ト云フ積リヲ以テ常ニト云フ文字ヲ加ヘマシタノデ、成ベク裁判所或ハ行政廳ノ間ニ解釋ノ區々ニ涉ルヲ防グ積リヲ以テ、此文字ヲ加ヘマシタ積リデアリマス、實ハ此文字ニ付キマシテハ、イロ／＼ノ議論ヲ致シタコロデアリマスガ、ドウモ斯ウ云フ風ニ言現ハス外ハナイヤウニ思ヒマスノデ、斯ウ云フコトニナッテ居リマスルガ、趣意ハ兎ニ角申上ゲマシタヤウニ、工事ノ請負ヲ常業トスルト云フヤウナ趣意ニナッテ居リマス、ソレカラ第四點ハ第三百二十條ノ市稅ノ賦課ニ付違法又ハ錯誤ガアルト云フコトハ本稅ノ附加稅ノ場合ニ付テハドウ云フコトニナルカト云フ御尋デアリマスガ、是ハ本稅ガ違法デアリマスルナラバ之ニ伴ヒマスルトコロノ附加稅モ到底違法ト云フコトニナリマスルシ、ソレカラ本稅ガ錯誤ガアルト云フコトニナリマスレバ附加稅モ從テ錯誤アル、斯ウ云フコトニナリマスルノデアリマスガ、本稅ニ對シテ本稅ノ附加ニ付テ違法又ハ錯誤ガアルト云フコトニ、異議ノ申立ヲシテ居ルト云フヤウナ場合ニハ、ヤハリ市稅ノ納稅義務者モ其附加稅ニ付テ同様ノ異議ノ申立ヲスル必要ガアラウト思ヒマス、本稅ノ方ガ違法ト云フコトニナリマスレバ、之ニ伴ヒマスル附加稅ノ方ハ必ズ違法ト云フ結果ニナル、若シ本稅ガ錯誤デアリマスレバ附加稅ノ方モ從テ錯誤ト云フコトデアリマスガ、本稅ノ決定ニ伴ッテ決定ヲ見ルコト、考ヘマス

○神前修三君 唯今ノ御答辯デ大抵ハ分リマシタガ、此十八條ノ「常ニ」ト云フ字デハモウ少シ御答辯ガ不十分ノヤウニ考ヘマス、此所ニ常ニト云フ字ヲ置キマシタニ付テ、彼是御心配ナサルヤウニ承リマスガ、唯私ノ主トシテ御尋申ストコロハ茲ニアル常ニト云フコトハ衆議院議員選舉法ノ十三條ニアル主トシテト云フ字義ノ如ク、同様ニ解釋ヲシテ宜イノデアルヤ否ヤ、衆議院議員選舉法ニアル主トシテト云フ趣意ハ是ニ違フト云フコトデアルト非常ニ疑問ガ起ラウト思フ、選舉法ノ主トシテト云フコトハ一般ニモ解釋サレテ居リマスガ、イロ／＼疑義モ起リマセヌケレドモ、常ニト云フコトガ衆議院議員選舉法ノ主トシテト云フ事柄ト違フト云フコトニナルト、大分疑問ガ起リマスガ、其點ヲ承リタイ

○政府委員(床次竹二郎君) 選舉法ノ十三條ハ主トシテ政府ノ請負ヲ爲スト云フノデ、專ラ政府ノ仕事ヲシテ居ルト云フコトニナラウト思ヒマス、專ラ其目的デアッテ居ル、此市制ノ十八條ハ常業トシテ職業ヲヤッテ居ルト云フノデアリマスガ、自ラ意味ガ違ウヤウニ思ヒマス

○高橋光威君 今ノ常ニト云フコトハ、之ヲ常業トスレバ筆墨紙ヲ役場ヘ納メルニモ通帳ヲ以テ納メルニモ常業トナル、薪炭ヲ納メルニモ通帳ヲ以テ引續イテヤッテ居レバ常業ニナルカラ、左様ナ些細ナル物品ノ供給ヲ爲シテモ、選舉權ヲ失フト云フコトニナッテハ甚ダ困ルト云フ議論ガ随分アリマス、是ハ常ニト云フコトハ甚ダ不十分ダト思フ、是ハ議論ニナリマスガ一言申上ゲテ置クニ止メテ、更ニ此百二十條ノ違法又ハ錯誤ノコトニ付テ御尋シタイ、三箇月間ニ申立ヲ爲スコトヲ得タルガ、本稅ガ違法又ハ錯誤ト云フコトノ判決ノ確定ガ三箇月以内ニアレバ宜イガ、三箇月以後デアレバ期間ヲ經過シテシマフト云フ場合ニ於テハ、市ハ當然錯誤トシテ返付スルト云フコトハ出來ナイモノデアリマセウカ、一方ニハ期間ヲ失シテシマッテ、本稅ニ付テハ豫テ申立テ居タカラ、違法又ハ錯誤ト決定サレタケレドモ、附加稅ニ付テハ其儘ニ看過シタ場合ニ於テハ、勿論違法

又ハ錯誤トナルベキモノアルノミナラス、異議ヲ申立ル當然ノ權利ハ茲ニアル市ノ方ニ於テモ、亦當然返スルケノ義務ガアル、何等カソレニ對スル方法ヲ設ケル 必要ハナイカト思ヒマスガ、如何デアリマスカ

○政府委員(床次竹二郎君) 是ハ權利問題トシテハヤハリ本人カラ異議ノ申立ガナイ以上ハ差支ナイト思ヒマス、事實問題トシテ居タナラバ、ソレハ市行政處分トシテ返スノガ當然デアリマス、縱シ異議ノ申立ガ期限ヲ遅レタト云フコトガアツテモ、市町村ノ當局者トシテ間違ッタモノハ返ス方ガ當然ノコト、思ヒマス

○委員長(尾崎行雄君) コ、デ一旦休憩シテ、本日ハ本會議モ餘リ大切ナ問題モナイヤウニ見受ケマスカラ、一時カラ引續イテ討論ヲ願ヒマス

午後零時十六分休憩

午後一時四十六分開議

○委員長(尾崎行雄君) 午前ニ引續イテ會議ヲ開キマス、質問ガアレバ尙御尋ニナツテ一向差支アリマセヌガ、成ベクハモウ修正意見ガアレバ其趣意ヲ提出シテ、文字デナシニ趣意ヲ討論ヲ始メ、決モ先ヅ趣意ヲ採ッテ宜カラウト思ヒマス、其修正ノ結果トシテ自然ニ起ルベキ修正說ハ後廻シニシテ辻褄ヲ合セル、文字ノ修正ハ理事ニ任セテモ特別委員デモ選ンデ任セテモ宜カラウト思ヒマス、大體ノ趣意ヲ提出シテ其討論ヲシテ、其結果ヲ採ルコトニシタラドウカト思ヒマス

(異議ナシ)ト呼フ者アリ

○高橋光威君 大體質問モ盡キヤウデアリマスガ、如何デセウカ、是カラ討論ニ移リマシテ適當ノ場合ニ逐條ノ決定ヲ致スコトニシマシテハ……

○委員長(尾崎行雄君) 修正ノ意見ガアレバソレヲ提出シテ討論ニ移ッテ宜カラウト思ヒマス 先ヅ第一章總則ノ第一款市及其區域ノ第一條カラ七條マデ

(異議ナシ)ト呼フ者アリ

○委員長(尾崎行雄君) 第一款七條マデノ中ニハ別ニ修正意見ガナイモノト見テ、若シアレバ溯ッテ起シテモ宜シイト云フコトニシテ置キマス、第二款

○高橋光威君 第八條第二項「市住民ハ本法ニ從ヒ財產及營造物ヲ共用スル權利ヲ有シ」ノ「從ヒ」ト云フ下ニ「市」ト云フ二字ヲ加ヘタイ、ソレカラ引續イテ第九條第一項「帝國臣民ニシテ獨立ノ生計ヲ營ム年齡二十五年以上ノ男子」ト云フ以來市ノ住民ト爲リ其市ノ負擔ヲ分任シ且其市內ニ於テ「ト云フ次三」地租ヲ納メ又ハ「ト云フ七字ヲ加ヘル直接國稅ト云フ下ニ「二圓以上」ト云フ四字ヲ加ヘルコトヲ提議致シマス、現行法通りニシヤウト云フ目的デアリマス、此事ニ付テ一應理由ヲ述ベテ置キタイデスガ、現行法ガ私ノ修正通りニナツテ居リマスノデ、今回改メテ直接國稅ヲ納メル者ハ總テ權利アリト云フコトニナリマスレバ、地方ナドニ於テ隨分如何ハシキ人物ガ市會議員又ハ町村會議員ニナルコトが多アル、例ヘバ破落漢ノ親方デドウモ齒スルコトヲ好マザルヤウナ人物ガ出テ參リマシテ、サウ云フヤウナ者ガ必ズ一兩名位ヅ、出ルヤウニナリマスルト、市ノ中心トナツテ自治制ヲ運用シテ行ク人物ガ一兩名ノ如何ハシキ人物ガ出テ來ルノヲ好マズシテ、之ト齒スルコトヲ愧ヂテ市會議員タルコトヲ罷メ、又ハ町村會議員タルコトヲ辭シテ、遂ニ自治ノ根本ヲ壞ハスノ憂ガアリマスカラ、此場合如何ニモ現行法ニ引戻スト云フコトハ或點ニ於テ甚ダ好マザルコトデアリマスケレドモ、今日ノ程度ニ於テハ尙現行法ニ之ヲ留メ置クノ必要ヲ認メルガ故ニ敢テ此提議ヲ爲スデアリマス

○日野國明君 此ハ第二款ノ中ニ於キマシテハ第二條修正ヲ加ヘタイ、ソレハ第九條ノ第一項ノ但書デアリマス、末ノ方ニ「六年ノ懲役又ハ禁錮以上ノ刑ニ處セラレタル者」トアリマスノヲ「六年ノ懲役又ハ禁錮以上ノ刑ニ處セラレ其ノ執行ヲ終リ若クハ其ノ執行ヲ受クルコトナキニ至リタル後五年ヲ經サル者」ハ此ノ限ニ在ラス」ト云フコトニ修正シタイ意見デアリマス、是ハ此六年ノ懲役又ハ禁錮以上ト云フノハ、此度ノ案ノ百八十條ニモアリマス通り、舊法ノヤハリ重罪ノ刑ニ處セラレタル者ト云フニ丁度當ルノデアリマスガ、舊刑法ニ於テハ此剝奪公權ト云フモノヲ重罪ノ刑ニ處セラレタル者ハ終身公權ヲ剝奪スルト云フコトニ致シテ居リマスケレドモ、其代リニ舊刑法ノ第六十三條ニ於テ「公權ヲ剝奪セラレタル者ハ主刑ノ終リタル日ヨリ五年ヲ經過スルノ後其情狀ニ依リテ將來ノ公權ヲ復スルコトヲ得」又二項ニ於テハ「主刑ノ期滿免除ヲ得タル者ハ監視ニ付シタル日ヨリ五年ヲ經過スルノ後又同シ」ト云フコトガアリマシテ、從來剝奪公權ト云フモノヲ附加刑トシテ居ッテモ、其代リニ復權ノ途ガ設ケテアッタデアリマス、刑法改正ノ結果剝奪公權停止公權ト云フモノガナクナルト共ニ、復權モ消滅シタルデアリマス、從來ナラバ縱シ重罪ノ刑ニ處セラレテモ復權ヲ得レバ公權ヲ得ラレノデアリマシタケレドモ、今日ノ此改正案通りニ致シマスルト六年以上ノ懲役又ハ禁錮ニ處セラレタル者ハ公權タルコトガ出來ナイデアリマス、御承知ノ通り刑法ニハ禁錮ニ處罰セラル、者ノ中ニハ、内亂ニ關スル犯罪ノ如キモノモアリマス、即チ犯罪ノ性質カラ言ヒマスルト永久ノ公權ヲ剝奪シテ置カナケレバナラヌヤウナ者トサウデナイ者ガアルデアリマス、モウ一ツ申シマスレバ五年モ經ッテ後ノコトデハアリマスカラ其者ニ公權ヲ與ヘテ差支ヘナイ人間モ認メラレマスカラ、旁、以テ一旦懲役禁錮ニ六年以上ニ處セラレタル者ニ對シテ終身公權ヲ奪フコト云フコトハ舊來ノ法律ヨリモ尙權利ヲ餘計奪フコトニナツテ居ルノデ、理由ノナイコト、考ヘマスカラ、今申サウナ修正說ヲ提出致シマス

○長島繁太郎君 此ハ高橋君ノ修正意見ニ贊成スル前ニ確メテ置キタイノハ、政府ニ於テハ此復權ニ關スル規定ヲ御設ケニナリマスカドウカ

○政府委員(床次竹二郎君) 唯今長島君ノ御質問ノ點ハ何レ定メル考ヘデアリマス

○長島繁太郎君 此ハ高橋君ノ修正說ニ贊成スルモノデアツテ、同時ニ唯今ノ日野君ノ修正說ニ反對スル者デアリマス、唯今政府委員ノ辯明サレタ如ク、無論權利ノ恢復ニ付テハ復權セシムルト云フヤウナ御言明モアルデアリマス、復權ノコトヲ決定メタト云フコトナレバ、或ハ日野君ノ御修正モ相當カモ知レマセヌガ、私ハ唯今ノ政府委員ノ言明ヲ得マシテ高橋君ノ說ニ贊成シ、日野君ノ說ニ反對スル者デアリマス

○日野國明君 今ノ政府委員ノ復權ニ關スル法律ヲ御出シニナルト云フ御言明デアリマスガ、是ハ此議會ニ御提出ニナルモノデアリマセウカドウデアリマセウカ

○政府委員(床次竹二郎君) 此議會ニハ間ニ合マセヌ

○日野國明君 此議會ニ提出シナイト云フコトニナルト、此法律ハ勅令ヲ以テ施行ノ期日ヲ定メルト云フコトデアリマシテ、而シテ或ハ町村會議員ノ選舉ナドモ所ニ依ルト本

年中ニ行フ所ガアルト思ヒマス、サウスルト復權ト制度ノナイノヲ其儘デヤラナケレバナラヌト思フ、ツレデ若シ復權ニ關スル法案ガ出ルトシテ、ツレガ出マスレバ市町村制ノ餘計ニナル分ハ、其時ニ改正スルトモ今日ニ於テハ此法文ヲ加ヘテ置ク必要ガアルト思ヒマス

○濱田國松君 私ハ此地租ヲ納メ若シハ直接國稅二圓ト云フ案ニ反對シタイト思ヒマス、元來自治制ニ於ケル選舉權ノ擴張ト云フコトハ一般ノ自治ノ進歩ニ從ツテ大ニ希望スベキコトデアリマス、然レニ何等ノ理由ノナイ直接國稅ノ二圓ト云フ制限ヲ置クト云フコトハ宜クナイト思フ、第二ニ從來舊町村制ノ缺點ハ、公民ノ基本資格ニ於テ地租ハ一厘納メテモ資格ガアルノニ、直接國稅二圓デナケレバナラヌト云フ不權衡ガアツタノデ、是ハ實行ノ上ニ於テモ議論ノ上ニ於テモ大ナル缺點トシテ認メラレタモノデアリ、本案ノ改正ハ頗ル其要ヲ得タモノデアリマシテ、等シク國稅デアルカラ一種ノ租稅ニ關スル沿革的思想ノ下ニ地租ニ重キヲ置イタ時代ハ格別デアリマスガ、今日租稅ニ關スル思想ノ地租ト他ノ直接國稅トノ間ニ何等區別ヲ置ク必要ガナイト云フ時代ニ於テハ、斯様ナ不權衡ナ規定ヲ削ルト云フコトハ殆ド改正案ノ骨子トモ見テ宜イト思フ、然レニ之ヲ舊法通りニ直接國稅ノ二圓ト云フ制限ヲ復舊スルト云フコトニナルト、甚ダ遺憾ナ次第デアル、高橋君ノ修正案ノ意思ハ單記ニナルト、人格ノ低キ者ガ運動ヲシテ議員其他ニ當選スル場合ニ於テハ、甚ダ自治上ノ紛亂ヲ起ス源ニナルカラ、ツレバ豫防スル上ニ於テ直接國稅二圓ト云フコトヲ定メタイト云フコトデアリマスガ、人格ハ何レノ場合ニ於テモ直接國稅ニ依ルト云フコトハナイ、人格ノ低キモノガ公民權ノ資格ヲ得ント欲スレバ、地租一厘納メバ宜イノデアルカラ、若シ是ガ人格ノ低キ當選者ヲ豫防スルト云フ趣旨デアレバ高橋君ノ趣意ニ於テモ防グコトハ出來ナイト思フ、是ハ本改正案ノ殆ド骨子トモ見ルベキ點デアリマスカラ、遺憾ナガラ大ナル反對ノ意味ヲ述ベナケレバナラヌデアリマス、ドウカ發議者ノ高橋君ニ於テモ今御一考ヲ願ヒタイ

○高橋光威君 此復權ノコトデアリマスガ、各種ノ法律ヲ參照スル必要ガアリマスカラ、或ハ本期議會ニ提出ハ間ニ合ハヌカモ知ラヌト云フ政府ノ御答辯ハ御尤デアルガ、復權ニ關スルコトハ國民ノ權利ノ上ニ於テ重大ナル關係ガアリマスカラ、相成ベクハ本期議會ニ提出スルヤウニ若シ已ムラ得ザレバ次ノ議會デモ仕方ガアリマセヌガ、成ベク本期議會ニ提出スルヤウニ御盡力ヲ願ヒタイ

○委員長(尾崎行雄君) 別段御議論ガゴザイマセヌケレハ決ヲ採リマス、日野君ノ修正說ト高橋君ノ修正說ガアリマスガ、先ツ第一ニ高橋君ノ修正說ノ第八條ノ中ニ「市ノ」ト云フ字ヲ入レルニハ反對說ハナイヤウニ思ヒマスカラ、滿場一致ト見テ其通り決シマス、ツレカラ第九條ノ直接國稅二圓ト云フ方ニハ反對モアリマスカラ決ヲ採リマス、贊成ノ諸君ハ舉手ヲ願ヒマス

○委員長(尾崎行雄君) 多數、其次ニ日野君ノ同ジ條ニ對スル修正說ガアリマスガ、同意ノ諸君ハ手ヲ舉ゲテ下サイ

○委員長(尾崎行雄君) 多數、其次ニ日野君ノ同ジ條ニ對スル修正說ガアリマスガ、同意ノ諸君ハ手ヲ舉ゲテ下サイ

○委員長(尾崎行雄君) 多數、其次ニ日野君ノ同ジ條ニ對スル修正說ガアリマスガ、同意ノ諸君ハ手ヲ舉ゲテ下サイ

○委員長(尾崎行雄君) 多數、其次ニ日野君ノ同ジ條ニ對スル修正說ガアリマスガ、同意ノ諸君ハ手ヲ舉ゲテ下サイ

○委員長(尾崎行雄君) 多數、其次ニ日野君ノ同ジ條ニ對スル修正說ガアリマスガ、同意ノ諸君ハ手ヲ舉ゲテ下サイ

○田川大吉郎君 第十條ノ第五ノ「四年以上名譽職市吏員名譽職參事會員市會議員又ハ區會議員ノ職ニ任シ爾後同一ノ期間ヲ經過セサル者」ハ削除シテ差支ナイ、從ツテ又ハ區會議員ノ職ニ任シ「ハ宜イガ爾後同一ノ期間ト云フ」四年以上ニ相當スル期間ダケノ文字ニ非ズシテ、全體ヲ直截簡單ニスルタメニ削除說ヲ提出致シマス

○日野國明君 此條ニ付テ名譽職參與ガアリマセヌガ、是ハ何カ理由ガアリマスガ

○政府委員(法學博士一木喜德郎君) 市吏員ノ中ニ入ルノデアリマス

○委員長(尾崎行雄君) 御贊成ガナケレバ原案ノ通り決定ト認メマシテ、第三款モ御意見ガナイモノト認メテ第二章ニ移リマシテ、先ツ第十三條十四條十五條ヲ議題ニ供シマス

○高橋光威君 十三條ノ一、二、三、四、五ニ互リマシテ人口何々未滿ノ市ニ於テハト書デアリマスガ「ニ於テハ」四字ノ削除說ヲ提出致シマス、今度ハ列記主義ニナリマシタカラ「ニ於テハ」トナルト體裁ガ惡ウゴザイマスカラ削除シタイト思ヒマス、ツレカラ第十五條ノ六項ノ「同級内ノ者ニ限ラス」ト云フ文字ハ必要ヲ認メマセヌ餘計ナ説明ノ文字ヲ加ヘル必要ハナイト思ヒマスカラ是モ削リタイト思ヒマス

○日野國明君 私ノ方カラモ修正意見ヲ出シマスガ、第十四條ノ二項ノ但書デアリマスガ「六年ノ懲役又ハ禁錮以上ノ刑ニ處セラレタル者及」ヲ「六年ノ懲役又ハ禁錮以上ノ刑ニ處セラレ其執行ヲ終リ若ハ其執行ヲ受クルコトナキニ至リタル後五年ヲ經サル者及」ト改メタイノデアリマス、其趣意ハ九條ノ述ベタルト同ジデアリマス、次ニ十五條ニ付テ修正ヲ述ベマス、十五條ハ此法案ハ現行法ノ如ク市ノ選舉ノ二級ニ分テ居リマスガ、之ヲ二級ニシタイ考デアリマス、此階級ヲ存ズル理由ニ付テ政府ノ意嚮ハ多數ノ輕キ負擔ヲシテ居ル階級ノ人ガ、少數ノ重キ負擔ヲ爲シテ居ル者ヲ壓迫シテ不公平ノコトヲ爲スコトナカラシムル爲ニ、三級ニ分テ少數ノ重キ負擔ヲナシテ居ル者ニ、三分一ノ議員ヲ選舉スル權利ヲ與ヘル必要ガアルト云フコトデアリマスガ、我國ノ經濟ノ狀態ヲ見ルト多數ノ輕キ負擔ヲ爲シテ居ル者ガ、少數ノ重キ負擔ヲ爲シテ居ル者ヲ壓迫スルガ如キ狀況ハ今日マデ認メナイトコロデアリマス、將來トモサウ云フコトハナイト信ズル、又絕對ニ生ゾナイトハ言ヒマセヌガ、政治ノ宜シキヲ得マスレバ必ズシモ歐羅巴ノヤウナコトニナラナイト思ヒマスカラ、理想トシテハ階級ヲ全廢シテ見タイト云フ意見ヲ持ッテ居ルモノモアリマスガ、急激ノ變更ハ反對ヲ受易イ恐ガアリマスカラ、漸進ノ主義ヲ採リマシテ市ニ於テハ三級ヲ二級トスル積リデアリマス、二級ニシテモ二級ヨリハ一級減リマスケレドモ、決シテ多數ノ者ガ少數ノ富者ヲ壓迫スル恐ハアルマイト信ズルノデアリマス、サウ云フ譯デ二級ヲ二級トスルノデアリマス、ツレカラ第二項ヲ修正致シマス第二項ヲ「選舉人中直接市稅ノ納額最多キ者ヲ合セテ選舉人全員ノ納ムル總額ノ半ニ當ルベキ者ヲ一級トシ、其他ノ選舉人ヲ二級トス但シ一級選舉人ノ數議員定數ノ二倍ヨリ少キトキハ、納額最多キ者議員定數ノ二倍ト同數ヲ以テ一級トス」原案ニ依リマスルト其級ニ於テ選ムベキ議員ノ數ヨリ選舉人ガ少ナイトキハ、其級ニ選ムベキ議員ノ數マデ選舉人ヲ殖ヤスト云フ主義ニナッテ居リマスノヲ、私共ノ此案デスレバ其級ニ於テ選ムベキ議員ノ數カラスレバ四倍マデ議員定數カラ言ヘバ二倍ニシヤウト云フノデアリマス、斯様ニ致シマスルノハ此先キニ往ッテ申シマスガ、私共ハ單記ヲ原則トシテ居ル選舉ニ於テ連名投票ヲ用ヒ

第五類第四十四號 市制改正法律案外一件委員會議錄 第四回 明治四十四年三月十一日 三七

ルコト面白クナイコト、思ヒマスノデ、連名投票ノ制ヲ削除スル考ヲ持ツテ居リマス、ソレニ付テ議員ノ數ニ對スル四倍ノ選舉人ヲ基トシテ置ク方ガ穩當デアアル、サウスレバ選舉ノ結果議員ノ定數ニ足ラヌト云フ恐ラ生ズルコトガナクナルカラ宜イト云フ考ヲ以テ、但書ノ修正ヲ加ヘタノデアリマス、次ハ同條ノ第三項デアリマス、是ハ三級ヲ二級トシテ結果デアリマス、ソレカラ同條ノ第四項ノ始ニ「各級ノ間」云々トアリマスノヲ三級ナレバコソ此文字モ必要デアリマスガ、二級ヲ除イタ以上ハ一級二級ノ間トシタ方ガ、斯ウ致シマシタ方ガ宜シイノデ、各級ノ文字ヲ一級二級ニ更ヘマス、ソレカラ其下ノ方ノ「上級ニ入ルヘシ」トアリマスノヲ「一級ニ入ルヘシ」ト云フコトニ更ヘマス、次ニ第五項「選舉人ハ每級各別ニ議員定數三分ノ一ヲ選舉ス」トアリマスノヲ「議員定數ノ半數ヲ選舉ス」斯ウ更ヘマス、其但書ノ中ニ於キマシテ、但シ選舉區アル場合ニ於テ議員ノ數三分シ難キ」トアルノヲ「一分シ難キ」ニ更ヘルノデアリマス、ソレカラ同第七項「直接市稅ヲ賦課セサル市ニ於テハ第二項乃至第四項」トアリマスノヲ「第二項及第三項」ト更ヘマス、ソレカラ第八項ニ於キマシテモ「第二項乃至第四項」トアリマスノヲ「第二項及第三項」ト更ヘマス、是ハ何レモ三級ヲ二級ニ更ヘルト云フコトカラ斯ウ云フ修正ガ必要ニナルノデアリマス

○村上前君 日野君ノ御説ハ贊成ガゴザイマスカ
〔贊成ト呼フ者アリ〕
○村上先君 ソレデハ辯駁ヲ致シマス、此各級選舉ノ方ハ日本ニ於テハ市町村制ガ初メテ斯ウ云フ規定ヲ設ケルノデアリマシテ、市町村制定ノ時ニ於キマシテハ多少此制度ガ民俗ニ一致セヌト云フ嫌ガアッタノデアリマス、併ナガラ其後殆ド二十年以上ノ歲月ヲ經テ居リマスノデ、今ヤ既ニ此各級ノ選舉ノ法ハ一ツノ自治團體ニ於ケル美風トシテ尊重セラレテ居リマス、デアリマスカラシテ僅ニ三級ヲ二級ニ之ヲ減シマシテモ、唯今日野君ノ御主張ノ如キ目的ヲ到底達スルコトガ出來マセヌ、而シテ一方ニ於テハ折角出來上ツタ美風ヲ打破スルコトニナリマシテ、却テ自治團體ノ發達ヲ妨害スル嫌ガアリマスカラ私ハ此三級ヲ二級ニ更ヘルト云フ日野君ノ修正動議ニ對シマシテ、反對ノ意思ヲ表明シテ置キマス

○委員長(尾崎行雄君) 趣意ハ明瞭デアリマスカラ決ヲ採リマセウ、第一ニ十三條ニ對シテハ「ニ於テハ」トアリマス各項ニ互ツテアリマス、之ヲ削ラウト云フ高橋君ノ修正説ガアリマス、是ニハ別ニ反對ガナカラウト思ヒマス、先ヅ滿場一致ト見テ是ハ取ルコトニ致シマス、ソレカラ十四條ニ日野君ノ修正説ガアリマス、是ニハ贊成ガアリマスカラ同意ノ諸君ハ手ヲ御舉ゲ下サイ

○委員長(尾崎行雄君) 趣意ハ明瞭デアリマスカラ決ヲ採リマセウ、第一ニ十三條ニ對シテハ「ニ於テハ」トアリマス各項ニ互ツテアリマス、之ヲ削ラウト云フ高橋君ノ修正説ガアリマス、是ニハ別ニ反對ガナカラウト思ヒマス、先ヅ滿場一致ト見テ是ハ取ルコトニ致シマス、ソレカラ十四條ニ日野君ノ修正説ガアリマス、是ニハ贊成ガアリマスカラ同意ノ諸君ハ手ヲ御舉ゲ下サイ

○委員長(尾崎行雄君) 趣意ハ明瞭デアリマスカラ決ヲ採リマセウ、第一ニ十三條ニ對シテハ「ニ於テハ」トアリマス各項ニ互ツテアリマス、之ヲ削ラウト云フ高橋君ノ修正説ガアリマス、是ニハ別ニ反對ガナカラウト思ヒマス、先ヅ滿場一致ト見テ是ハ取ルコトニ致シマス、ソレカラ十四條ニ日野君ノ修正説ガアリマス、是ニハ贊成ガアリマスカラ同意ノ諸君ハ手ヲ御舉ゲ下サイ

○委員長(尾崎行雄君) 趣意ハ明瞭デアリマスカラ決ヲ採リマセウ、第一ニ十三條ニ對シテハ「ニ於テハ」トアリマス各項ニ互ツテアリマス、之ヲ削ラウト云フ高橋君ノ修正説ガアリマス、是ニハ別ニ反對ガナカラウト思ヒマス、先ヅ滿場一致ト見テ是ハ取ルコトニ致シマス、ソレカラ十四條ニ日野君ノ修正説ガアリマス、是ニハ贊成ガアリマスカラ同意ノ諸君ハ手ヲ御舉ゲ下サイ

○委員長(尾崎行雄君) 趣意ハ明瞭デアリマスカラ決ヲ採リマセウ、第一ニ十三條ニ對シテハ「ニ於テハ」トアリマス各項ニ互ツテアリマス、之ヲ削ラウト云フ高橋君ノ修正説ガアリマス、是ニハ別ニ反對ガナカラウト思ヒマス、先ヅ滿場一致ト見テ是ハ取ルコトニ致シマス、ソレカラ十四條ニ日野君ノ修正説ガアリマス、是ニハ贊成ガアリマスカラ同意ノ諸君ハ手ヲ御舉ゲ下サイ

○委員長(尾崎行雄君) 趣意ハ明瞭デアリマスカラ決ヲ採リマセウ、第一ニ十三條ニ對シテハ「ニ於テハ」トアリマス各項ニ互ツテアリマス、之ヲ削ラウト云フ高橋君ノ修正説ガアリマス、是ニハ別ニ反對ガナカラウト思ヒマス、先ヅ滿場一致ト見テ是ハ取ルコトニ致シマス、ソレカラ十四條ニ日野君ノ修正説ガアリマス、是ニハ贊成ガアリマスカラ同意ノ諸君ハ手ヲ御舉ゲ下サイ

○委員長(尾崎行雄君) 趣意ハ明瞭デアリマスカラ決ヲ採リマセウ、第一ニ十三條ニ對シテハ「ニ於テハ」トアリマス各項ニ互ツテアリマス、之ヲ削ラウト云フ高橋君ノ修正説ガアリマス、是ニハ別ニ反對ガナカラウト思ヒマス、先ヅ滿場一致ト見テ是ハ取ルコトニ致シマス、ソレカラ十四條ニ日野君ノ修正説ガアリマス、是ニハ贊成ガアリマスカラ同意ノ諸君ハ手ヲ御舉ゲ下サイ

○委員長(尾崎行雄君) 趣意ハ明瞭デアリマスカラ決ヲ採リマセウ、第一ニ十三條ニ對シテハ「ニ於テハ」トアリマス各項ニ互ツテアリマス、之ヲ削ラウト云フ高橋君ノ修正説ガアリマス、是ニハ別ニ反對ガナカラウト思ヒマス、先ヅ滿場一致ト見テ是ハ取ルコトニ致シマス、ソレカラ十四條ニ日野君ノ修正説ガアリマス、是ニハ贊成ガアリマスカラ同意ノ諸君ハ手ヲ御舉ゲ下サイ

○委員長(尾崎行雄君) 趣意ハ明瞭デアリマスカラ決ヲ採リマセウ、第一ニ十三條ニ對シテハ「ニ於テハ」トアリマス各項ニ互ツテアリマス、之ヲ削ラウト云フ高橋君ノ修正説ガアリマス、是ニハ別ニ反對ガナカラウト思ヒマス、先ヅ滿場一致ト見テ是ハ取ルコトニ致シマス、ソレカラ十四條ニ日野君ノ修正説ガアリマス、是ニハ贊成ガアリマスカラ同意ノ諸君ハ手ヲ御舉ゲ下サイ

○委員長(尾崎行雄君) 趣意ハ明瞭デアリマスカラ決ヲ採リマセウ、第一ニ十三條ニ對シテハ「ニ於テハ」トアリマス各項ニ互ツテアリマス、之ヲ削ラウト云フ高橋君ノ修正説ガアリマス、是ニハ別ニ反對ガナカラウト思ヒマス、先ヅ滿場一致ト見テ是ハ取ルコトニ致シマス、ソレカラ十四條ニ日野君ノ修正説ガアリマス、是ニハ贊成ガアリマスカラ同意ノ諸君ハ手ヲ御舉ゲ下サイ

○委員長(尾崎行雄君) 趣意ハ明瞭デアリマスカラ決ヲ採リマセウ、第一ニ十三條ニ對シテハ「ニ於テハ」トアリマス各項ニ互ツテアリマス、之ヲ削ラウト云フ高橋君ノ修正説ガアリマス、是ニハ別ニ反對ガナカラウト思ヒマス、先ヅ滿場一致ト見テ是ハ取ルコトニ致シマス、ソレカラ十四條ニ日野君ノ修正説ガアリマス、是ニハ贊成ガアリマスカラ同意ノ諸君ハ手ヲ御舉ゲ下サイ

○委員長(尾崎行雄君) 趣意ハ明瞭デアリマスカラ決ヲ採リマセウ、第一ニ十三條ニ對シテハ「ニ於テハ」トアリマス各項ニ互ツテアリマス、之ヲ削ラウト云フ高橋君ノ修正説ガアリマス、是ニハ別ニ反對ガナカラウト思ヒマス、先ヅ滿場一致ト見テ是ハ取ルコトニ致シマス、ソレカラ十四條ニ日野君ノ修正説ガアリマス、是ニハ贊成ガアリマスカラ同意ノ諸君ハ手ヲ御舉ゲ下サイ

○委員長(尾崎行雄君) 趣意ハ明瞭デアリマスカラ決ヲ採リマセウ、第一ニ十三條ニ對シテハ「ニ於テハ」トアリマス各項ニ互ツテアリマス、之ヲ削ラウト云フ高橋君ノ修正説ガアリマス、是ニハ別ニ反對ガナカラウト思ヒマス、先ヅ滿場一致ト見テ是ハ取ルコトニ致シマス、ソレカラ十四條ニ日野君ノ修正説ガアリマス、是ニハ贊成ガアリマスカラ同意ノ諸君ハ手ヲ御舉ゲ下サイ

モ七日間選舉會場投票ノ日時、及ヒ各級ヨリ選舉スヘキ議員數ヲ告示スヘシト斯ウ云フヤウニ修正致シタイノデアリマス、是ハ地方ノ事情ニ依リマシテ反對賛成各々多數少數ノ區別ガアリマスカラ、黨派ノ如何ニ拘ラズ共通ノ利害ニ關スルコトデアリマス故ニ、斯様ニ修正致スコトニ付テハ恐ラクハ御異議ハナイト思ヒマスガ、ドウカ皆サン御賛成ヲ願ヒマス

○日野國明君 私モ修正意見ガナイデモアリマセヌガ、ソレハ今マデノ否決サレタ私ノ修正意見ト同シ趣旨カラ出テ居ルノデアリマスカラ、是ハモウ此處デ申述ベルノハ却テ議事進行ノ妨ニナリマスカラ、唯意見ガアルト云フコトダケ申シテ置イテ述べヌコトニ致シマス

○濱田國松君 高橋君ニ質問シマスガ、五十日ヲ四十日ニシテドウ云フ便宜ガアリマスカ

○神前修三君 私ハ唯今ノ高橋君ノ修正意見ニ賛成ヲ致スノデアリマス、ソレニ付キマシテ何方カ高橋君ニ御尋ニナリマシタガ、此五十日ヲ四十日ニシマシタノハ二十一條一項ニ市長ハ選舉期日前六十日ヲ期トシ、其ノ日ノ現在ニ依リ選舉人ノ資格ヲ記載「云々」トアリマス、ソレカラ此今ノ三項ニハ「市長ハ選舉期日前五十日ヲ期トシ」ト斯ウアリマス、詰リ名簿ノ調製期ト此間十日間ヲ減ニ困難ヲ感ズルト思ヒマスカラ、此間二十日ノ猶豫ヲ與ヘルヤウニシタイト云フ趣意デ、五十日ヲ四十日ニ致シマシタ、ソレダケデス

○日野國明君 政府委員ニ御尋シマスガ、人名簿ヲ縦覽セシムルノガ七日間トアリマシテ、此期間以外ニ於テハ見セルト云フコトハ絶對ニ禁止サセルト云フ意味ヂヤナカラウト思ヒマスガ、如何デセウ

○政府委員(湯淺倉平君) 別ニ禁止スル趣意デハアリマセヌ、唯最少ノ期間ヲ定メタノデス

○理事(長島鷲太郎君) 二十一條ノ三項ニ高橋君ノ修正說ガアリマスガ、ソレニ御異議ハナイヤウデアリマスガ、御異議ガナレバ高橋君ノ修正說ニ決シマス、第二十二條ノ第一項ノ中ニ高橋君ノ修正說ガアリマスガ、反對ノ御意見ガナレバ……

(「賛成」ト呼フ者アリ)

○理事(長島鷲太郎君) 修正三決シマス、三十條カラ……

○日野國明君 チョット其前ニ修正ガアリマスガ……

○理事(長島鷲太郎君) ソレデ宜シウゴザイマス

○日野國明君 二十五條ノ第五項ノ但書ヲ削ルノデス、詰リ第二十五條第五項ノ但書ハ連名投票ヲ用ヒルト云フコトヲ全然削除致シタイト云フ修正デアリマス、其結果ト致シマシテ二十八條ノ二項ヲ削除致シタイト云フ意見デアリマス

○理事(長島鷲太郎君) 唯今日野君述べラレタ二十五條ノ修正說ニ賛成ノ方ハ舉手ヲ願ヒマス

舉手者 少數

○理事(長島鷲太郎君) 少數、二十八條ノ二項日野君ノ修正說ニ賛成ノ方ハ舉手ヲ願ヒマス

舉手者 少數

○理事(長島鷲太郎君) 少數、ソレデハ三十條カラ二十六條マデ……

○高橋光威君 三十條ノ第一項五分ノ一トアルヲ七分ノ一ト直シタイ、其趣意ハ五分ノ一ト致シマスレバ往々ニシテ此法定數ヲ得ルコトガ出來ナイ、選舉ニ來シマシテ、其タメニ第二回選舉ヲ屢々スル必要ヲ生ジマスカラ、少シ範圍ヲ擴メタノデアリマス、現行法ニ依リマシテハ比較多數デアリマスカラ斯ウ云フ規定ハアリマセヌガ、今回此ノ規定ヲ存スル趣意ニハ賛成デアリマス、而シテ次點者ヲ取ルト云フコトニナリマシタカラ、此五分ノ一ヲ七分ノ一ト改メテ此修正案ノ趣意ヲ完フセントスル次第デアリマス

舉手者 多數

○理事(長島鷲太郎君) 多數、次ニハ三十七條カラ六十三條マデ……

○高橋光威君 三十七條ノ第二項「選舉無効ト確定シタルトキハ更ニ選舉ヲ行フヘシ」トアル、其次ニ「議員ノ定數ニ足ル當選者ヲ得ルコト能ハサルトキハ」トアル、此議員ノ定數ト云フ處カラ取テシマシテ更ニ第三項ヲ設ケテ「議員ノ定數ニ足ル當選者ヲ得ルコト能ハサルトキハ其ノ不足ノ員數ニ付キ更ニ選舉ヲ行フヘシ」此場合ニ於テハ第三十條第一項但書ノ規定ヲ適用セシ「ト斯様ニ修正致シタイノデアリマス、是ハ要スルニ唯今決定サレタル第三十條ノ規定ト關聯シタノデアリマシテ、七分ノ一ノ法定數ヲ得ルコトノ出來ナイトキモ澤山アル、東京トカ大阪トカ京都トカ云フヤウナ處ニ於テモ屢アルコトデ、現ニ東京ノ麹町區ノ如ク五分ノ一ト致シマスレバ三千八百ノ有權者ガアッデ議員ガ一人デアルトスレバ、其五分ノ一ハ六百八人デアアルガ、何時デモ彼處ハ官吏富豪ノ如キ者ガ住ンデ居ルカラ選舉ノ時ニハ二百八人カ——三百八人出ルト云フノハ珍シイ、故ニ五分ノ一ハ往ケナイカラ今多數ノ諸君ノ御賛成ヲ得テ七分ノ一ニ修正シタノデアアル、衆議院議員選舉ハ五分ノ一ヲ法定數トスルケレドモ、市町村制ニ付テハソレデハ往カヌカラ七分ノ一ニ致シタノデスガ、尙ソレデモ定數ニ達シナイコトガアル、斯様ナ場合ニハ何回モ選舉ヲ重ネナケレバナラヌ、實地甚ダ不便デアアル、市會議員ヲ得ルニ付テ困難ヲ極メルト云フ實驗ガ屢アルカラ之ヲ救済スルタメニ「議員ノ定數ニ足ル當選者ヲ得ルコト能ハサルトキハ其不足ノ員數ニ付キ更ニ選舉ヲ行フヘシ」即チ此場合ニハ「三十條ノ第一項但書ノ規定ヲ適用セシ」ト云フノデニ回選舉ガ出來ルト云フノデアアルカラ、此規定ガナレバ何回デモ選舉ヲシナケレバナラヌ、殊ニ田舎ノ市アタリニナリマシテハ屢々斯様ナコトヲ見ルノデアリマスカラ、二十年來自治制度施行ノ結果實驗ニ鑑ミマシテ斯様ナ規定ノ必要ヲ見ルノデアリマス、ドウゾ諸君ノ御賛成ヲ願ヒマス

○日野國明君 私ハ高橋君ノ修正說ニハ反對デアリマス、私ハ原案ノ總テニハ賛成デナク修正意見ヲ出シテ居ル譯デアリマスカラ、原案ノドレモガ宜イトハ云ヒマセヌガ、唯今ノ高橋君ノ御意見ノ如ク致シマス議員ガ定數ニ充タナイデ更ニ選舉ヲ行フ場合ニハ、其得票ハ幾ラ少クテモソレデ當選スルト云フコトニナルノデアリマス、事實ハ様ナコトガアレバ、甚ダ自治制ノタメニ悲シムベキコトデアリマシテ、減多ニ其様ナコトハアリマスマイケレドモ、若シ左様ナコトガアルト致シマスレバ、若シ少數ナルモノニ選バレタ者ヲ以テ議員

トナスト云フコトハ面白クナイコトデ、ヤハリ一定ノ限度ヲ置キマシテ、ソレ以上ノ數ヲ得ルモノニ非ラザレバ議員ト爲レナイコトシテ、選舉ニハ市民ニ是非共出テ來サセルトニスルノガ必要アル、人民ガ冷淡ニシテ選舉ヲ顧ミナイト云フコトデ、ソレヲ認メテ改正ヲスルノハ改正ナクシテ改惡ト考ヘマス、此點ニ付テハ私ハ原案ヲ至當ト考ヘマス

○理事(長島鷲太郎君) 六十二條マデ外ニ修正ハアリマセヌカ

○日野國明君 四十六條ニ修正ガアリマス「監督官廳」トアルヲ「行政廳」ト改メタイ考デアリマス、市ノ事業其他ノ關係上監督官廳以外ニ向テ公益ニ關スルコト意見ヲ提出スル場合ガアリマスサウ云フ場合ニハ直接ノ監督官廳ニ出スハ勿論デアリマスガソレノミトセシテ尙其事柄ニ關係アル行政廳ニ出ス方ガ意見徹底ノ上ニ於テ適當デアルト考ヘマスカラ「行政廳」ト修正シタイノデアリマス、次ハ五十三條ニ修正ヲ加ヘタイ、五十三條ハ「市會」ノ議事ハ議長ヲ除キタル過半數ヲ以テ決ス可否同數ナルトキハ議長ノ決スル所ニ依ル但シ市會ニ於テ選舉ヲ行フトキハ議長ハ投票ヲナスコトヲ得「ト修正シタイノデアリマス、此議長ニ付テ議長ハ過半數ヲ以テ決スルコトヲ得「ト修正シタイノデアリマス、即チ議長トシテノ權利以外ニ於テ議員トシテ表決ニ加ハルコトガ出來ルカドウカト云フコトハ、學問上議論ガアリマシテ、又會議ノ規則ニ掲ゲタ方ガ良イト云フ議論モアリマスルガ、此際之ヲ明ニシテ置イタ方ガ宜カラウト思ヒマスカラ、私共ハ選舉ヲスルトキニ議長ハ議長席ヨリ投票ヲ爲シテモ構ハヌケレドモ、普通議事ノ表決ヲスルトキニハ議長ハ加ハラナイ、唯可否同數ノトキニ議長ハ決スルコトニ依ルトシタイノデアリマス

○神前修三君 高橋君ノ修正意見ニ同意致シマスガ、第二十八條ニ私ノ修正意見ヲ提出致シマス「市會議員ニシテ被選舉權ヲ有セサル者ハ其職ヲ先ツ禁錮以上ノ刑ニ處セラレタル者ヲ除ク外其被選舉權ノ有無ハ市會之ヲ決定ス」ト致シタイノデアリマシテ、其他ノ原案ニアル分ハ削リタイノデアリマス、原案ノ如クニ致シマスレバ、禁錮以上ノ刑ニ處セラレタル者ノ資格ニ付テハ市長之ヲ決定スルコトニナッテ居リマスガ「六年ノ懲役若ハ禁錮以上ノ刑ニ處セラレタル者」云々ト云フノハ、是ハ先キ日野君ノ御説ノ如ク以前ノ重罪デアリマス、其他ノモノハ此原案デアリマスルト、選舉權ノ有無ハ市會決定スルコトニナリマス、之ヲ市會決定致シマスルト、其決定ニ付テ訴願行政訴訟ヲ許スコトニナル、其訴願訴訟ヲ行政裁判所決定スルマデハ、第三十六條ノ末項ニアリマスル如ク「市會議員ハ選舉又ハ當選ニ關スル決定若ハ裁決確定シ又ハ判決アルマデハ會議ニ列席シ議事ニ參與スルノ權ヲ失ハス」トアリマス、ソレテ事實ニ付テ申シマスレバ、市會議員ノ一人ガ例ヘバ「瀆職罪」ノメニ「審裁判」ニ於テ判決ヲ受ケマシテ、其人ハ執行猶豫ヲ受ケテ居リマス、其場合ニ於テ市會ガ此等ノ人ニ對シテ市會議員ノ資格ノナイモノト決定ヲ致シマス、然ルトコロガ其決定ニ對シテ當人ハ行政裁判ヲ受ケルコトニナリマスルト、其間ハ市會ニ列席シ議決ニ加ハルノデアリマス、其當人ガ「審ニ服セズ裁決確定ニ拘ラズ市會ニ出席シ議決權ニ加ハル憂ガアリマスカラ、此修正ヲ提出シタイノデアリマス

○日野國明君 三十八條ニ「市公民權ヲ停止セラレタル者」トアリマスガ、是ハ禁錮以上ノ宣告ヲ受ケタ者モ皆入ッテ居リマセヌカ

○神前修三君 三十八條ノ末ノ方ニ斯ウ云フコトガアリマス「市公民權ヲ停止セラレ

タル者、又ハ第十一條第三項ノ場合ニ當ル者ニ付テハ市長之ヲ決定スヘシ」トアリマス、十一條ノ二項ニ當ルモノハ兵役デス、二項ノ方ニハ「禁錮以上ノ刑」ニ云々ト云フコトガアリマス、ソレテ御分リナリマシタカ

○日野國明君 御趣意ガ分リマセヌカラ反對シマス

○高橋光威君 高橋君ノ提出意見ニ賛成デアリマスカラ、其趣意ヲ補充シテ見タイト思ヒマス、市會議員ニシテ被選舉權ヲ有セザル者ハ其職ヲ失フノハ原則デアリマス、禁錮以上ノ宣告ヲ受ケタル者ハ勿論市公民タル權利ヲ失フモノデアルガ、現ニ市會議員ニシテ市會議員トナッタ後ニ資格ヲ失ツタ者ノ如キハ、此條文ニ無論當ルノデアリマス、初メカラ被選舉權ヲ有セザル者デアルナラ市會議員ニ選舉シナイノハ、勿論デアリマスガ、是ハ市會議員ニシテ被選舉權ヲ有セザル者ト云フコトニナルノデアリマス、又資格ヲ有セザル者ガ當選スルヤウナ場合ガアル、ソレニ就テハ原案ニハ「其被選舉權ノ有無ハ市會之ヲ決定ス」ト云フコトニナッテ居リマス、而シテ市會ノ決定ニ對シテハ訴願訴訟ヲ許ス、サウシテ其確定マデ議長ニ列席コトガ出來ル、又但書以下ハ是ハ明瞭ナルコトデ市會ノ決定ニ附スルニ及バズ、原案ニ依レバ市長之ヲ決スルコトニナル、而シテ市長ノ決定ニ對シテモ訴願訴訟ヲ許ス、サウスレバ確定マデ議長ニ列席コトガ出來ル、此ニ於テ禁錮以上ノ刑ニ處セラレタル者デ既ニ確定シタ者、例ヘバ一年ノ禁錮ノ刑ノ宣告ヲ受ケテソレニ服從シテ居ル、併ナガラ刑ノ執行猶豫ナドト云ウテ左様ナル特典ヲ受ケタ者ガ現ニ列席シテ居ル、此原案デアサウ云フ者ガ議長ニ列席コトガ出來ルノデアリマスカラシテ、此修正デハ左様ナル者ヲ議長ニ列席セタクナイト云フコトデ、禁錮以上ノ刑ニ處セラレタル者デケハ、市長ノ決定モ市會ノ決定モスル必要ハナイ、一目瞭然デアルカラ是ハ其職ヲ失フ議員ニ列席セナイデ「禁錮以上ノ刑ニ處セラレタル者ヲ除ク外其被選舉權ノ有無ハ市會之ヲ決定ス」即チ禁錮以上ノ刑ニ處セラレタル者ヲ除ク外其被選舉權ニ當ルモノハ市會之ヲ決定ス、其決定ニ對シテ訴願訴訟ヲ許スコトニナッテ居リマスガ、現ニ禁錮以上ノ刑ノ宣告ヲ受ケテ之ニ服罪シ、處セラレテ居ル者ノ如キハ市會ノ決定ナドト云フヤウナ手續ヲ經テ確定スルマデ議長ニ列席コトニナラナコトハ甚ダ困ルカラ、ソレハ除ク、其以外ノモノハ之ヲ市會決定スルコトニナラウト思ヒマス

○日野國明君 サウスルト妙デスナ、私ノ解釋デハ三十八條ノ第一項ニ「市公民權ヲ停止セラレタル者」又ハ第十一條第三項ノ場合ニ當ル者ニ付テハ市長之ヲ決定スヘシ」トアル、此市公民權ヲ停止セラレテ居ルモノ、中ニ今ノ御話ノ如キモノハ入リマス、ソレデアルカラ其御心配ハ要ラヌヤウニ思ヒマス

○高橋光威君 市長ノ決定ニ對シテハ訴願訴訟ヲ許ス、又市會ノ決定ニ向ッテハ訴願訴訟ヲ許スカラ、其決定スルマデハ議長ニ列席コトガ出來ル、ソコデ左様ナル者ガ議長ニ列席コトハ宜クナイカラ之ヲ除クコトニ云フコトデス

(速記中止)

○理事(長島鷲太郎君) ソレデハモウ採決シマス、第三十七條ニ付高橋君ノ修正説ガアリマス、ソレニ御賛成ノ方ハ舉手ヲ請ヒマス

舉手者 多數

○理事(長島鷲太郎君) 多數、ソレデハ第三十八條、之ニ付テハ神前君カラノ修正意見ガアリマスガ、御賛成ノ諸君ノ舉手ヲ請ヒマス

舉手者 多數

○理事(長島鷲太郎君) 多數、ソレカラ第四十六條ニ付テ日野君カラノ修正意見ガアリマス、御賛成ガアリマスガ

(「賛成」ト呼フ者アリ)

○理事(長島鷲太郎君) 御賛成ガアルナラバ舉手ヲ請ヒマス

舉手者 少數

○理事(長島鷲太郎君) 少數、ソレカラ五十三條ニ日野君ノ修正ガアリマス、賛成ノ方ハ舉手ヲ請ヒマス

舉手者 少數

○理事(長島鷲太郎君) 少數、其他ハ六十三條マデ原案ニ決シマス——六十四條ヨリ七十一條マデ……

○高橋光威君 六十五條「名譽職參事會員ノ定數ハ第六條ノ中ニ在テハ八人其ノ他ノ市ニ在リテハ六人トス」トアリマスノヲ「名譽職參事會員ノ定數ハ六人トス但シ第六條ノ市ニ在リテハ市條例ヲ以テ之ヲ十二人マデ増加スルコトヲ得」ト致シタイ、是ハ現行法ニ於テハ現ニ東京市ノ如キハ參事會員十二人デアリマス、然ルニ今日ノ改正ニ於テハ八人ニ減ラサウト云フデアリマス、依テ「名譽職參事會員ノ定數ハ六人トス但シ第六條ノ市ニ在リテハ云々」即チ東京市大阪市京都市ノ如キハ六條ノ市ニアリテハ市條例ヲ以テ十二人マデ之ヲ増加スルコトヲ得ル、斯様ニ修正致シテ現在ト大差ナキコトニシタイト思ヒマス

○日野國明君 私ハ同ジ條ニ修正ガアリマス、即チ六十五條第一項ヲ「名譽職參事會員ノ定數ハ市會議員定數ノ五分ノ一以內トシ市條例ヲ以テ之ヲ定ム可シ」ト斯ウシヤウト思ヒマス、ソレハ市會議員ノ數ハ十三條ニ依ッテ人口五万未満ノ市ニ於テハ二十人トナッテ居リマスカラ、一番小ナル市デモ市會議員ノ數ハ三十八、ソレ以上ノ人口ノ多イトコロハソレニ準ジテ市會議員ノ數ガ殖ヘテ居ルデアリマス、第六條ノ勅令ヲ以テ指定スル市ニアラズシテ相當ニ人口ノ澤山アル市ガアリマス、ソレニハ此十三條ニ依ッテソレ相當ノ市會議會ヲ有ッテ居リマスカラ、今度ノ制ハ市會議員中ヨリ參事會員ヲ取ッテ諮問ニスルコトニナッテ居リマスカラ、ヤハリ市參事會員ノ數ハ市會議會ノ數ニ準ズルノヲ原則トスルノガ穩當デアラウト思ヒマス

○理事(長島鷲太郎君) 他ニ御異議ハアリマセヌカ——ソレナラバ六十五條ノミニ付テ修正意見ガアリマスガ、日野君ノ修正意見ニ賛成ノ方ハ舉手ヲ請ヒマス

舉手者 少數

○理事(長島鷲太郎君) 高橋君ノ修正意見ニ御賛成ノ方ハ舉手ヲ請ヒマス

舉手者 多數

○理事(長島鷲太郎君) 多數、七十一條マデ其他ハ原案ニ決シマス——七十二條カラ百零二條マデ……

○高橋光威君 七十四條ノ第三項ト致シテ即チ第二項ノ次ニ一項ヲ加ヘタ「名譽職

市參與ハ市公民中選舉權ヲ有スル者ニ限ル」斯ウ云フ一項ヲ加ヘタイデアリマス、其趣旨ハ名譽職市參與ト云フ者ハ、此原案ニ依レバ有給市參與ト共ニ何處カラ持テ來テモ宜イコトニナッテ居リマス、併ナガラ此有給市參與ト云フ人物ヲ得ルタメニハ、何處カラ持ッテ來テモ特別ノ技能ノアル者モアリマスカラ宜イカモ知レマセヌカ、名譽職市參與ハ市公民中選舉權ヲ有スル者ニ限ルト云フコトニシタイノデ、依テ七十四條ノ第二項ノ次ニ左ノ一項ヲ加フト云フコトニシタイデアリマス、ソレカラ第七十五條第二項ノ「助役ハ市長ノ推薦ニ依リ市會之ヲ定メ」ト云フ次ニ「市長職ニ在ラサルトキハ市會ニ於テ之ヲ選舉シ」ト云フ文字ヲ加ヘテ府縣知事ノ認可ヲ受クベシト續ケタイデアリマス、次ニ第七十八條ノ第二項ニ「市長有給市參與及助役ハ會社ノ役員」ト云フヲ「會社ノ重役」ト改メテ、又ハ「次ニ支配人ト云フ字ヲ入レテ」支配人其ノ他ノ事務員タルコトヲ得ス「トシタイ、ソレカラ第八十一條ノ第二項ノ「區收入役及區副收入役ハ第八十六條第一項ノ吏員中」トアリマス、此第一項「ト云フ三字ヲ削除スルデアリマス」ト云フハ、第八十六條ト云フモノハ二項アリマスケレドモ、二項トモ吏員ニ關係スル箇條デアリマスカラ、特ニ第一項ト云フ文字ヲ置クノ必要ハナイト認メマス

○日野國明君 チョット此際伺ッテ置キタイノハ、市制ノ百六十四條ノ「市長助役收入役又ハ副收入役ニ故障スルトキ」ト云フ此故障ハ廣キ意味ニ解シテ缺員ナドノ場合モ含ムト見テ宜シイデアリマセウカ

○政府委員(床次竹二郎君) 這入リマス

○日野國明君 私ノ修正意見ハ七十三條ト七十五條デアリマス、七十三條ノ第三項ノ「市長ハ內務大臣ノ認可ヲ受クルニ非サレハ任期中退職スルコトヲ得」トアルノヲ「市長ハ三箇月前ニ申立ツルトキハ隨時退職スルコトヲ得」トソレカラ七十五條ノ第四項ハ「助役ハ三箇月前ニ申立ツルトキハ隨時退職スルコトヲ得」トシタイ、是ハ文章ハチヨット違ヒマスケレドモ、現行法ト略々同ジコトデアリマス、此度ノ案ニ依リマス市長ハ內務大臣、助役ハ府縣知事ノ認可ヲ受ケナケレバナラヌコトニナッテ居ルガ、退職スル場合ニ必ズシモ認可ヲ受ケルヲ要シナイ、認可ヲシナイ言ッテモ退職シヤウト思ヒマスガ、併ナガラサリト市長ナリ助役ナリガ、自己ノ都合、其他ノ事情ニ依ッテ何時デモ退職スルト云フコトニシテハ、市ノためニモ不便ガ生ズルカラシテ、三箇月前ニ申立テ置ケバ何時ナリトモ退職ガ出來ルト云フコトニシテ置ク方ガ宜シイ、是ハ町村制ノ方ニモアリマスガ是等ノ人ハ時ニ依リマスレバ現職ヲ退イテ或ハ衆議院議員ニナリタイトカ、或ハ府縣會議員ニ出ヤウトカ云フ場合ニ若シ認可ヲ受ケナイ、或ハ認可ガ遅延スルタメニソレガ出來ナイト云フコトニナッテハ甚ダ不便デアルト考ヘマシテ、斯様ニ修正ラシタイト云フ趣意デアリマス

○野添宗三君 チョット高橋君ニ御尋致シマスガ、八十一條第二項ノ「區收入役及區副收入役ハ第八十六條」トアル、其次ノ「第一項」ト云フ字ヲ削ルノデスカ

○高橋光威君 左様デゴザイマス

○田川大吉郎君 七十二條ニ付テ修正ガアリマス、七十二條ノ第三項「特別ノ必要アル市ニ於テハ市條例ヲ以テ市參與ヲ置クコトヲ得其定數ハ其ノ市條例中ニ之ヲ規定

スヘシ」トアルガ、其定數ノ所ヲ「其定數及任期ハ」トシテ「及任期ハ」ト云フ字ヲ挿入シ
タイ是モ筋ヲ委シク申ス必要ナハイガ、私ハ今回ノ改正案ニ付テ私トシテ一番懸念ヲ抱
キマスノハ、市參與ト云フ新ラシキ位地ノ挿入アリマス、希望ヲ申セバ寧ろ削除シタイ、
全廢シタイト云フ意見アリマスガ、最早大勢サウデナイト思ヒマスカラ、其意見ヲモ差控
ヘテ申シマセヌ、市參與ナルモノヲ置ク場合ニ於キマシテハ、市參與ノ任期ヲ定メテ置クコ
トガ必要ナル、市長ニモ助役ニモ或ハ其他ノ市參事會員ニモ任期ガアルノデ、其等ト
同等ノ働キヲ爲スベキ位地ニ在ル市參與ノ任期ノ制限ガナイコトハ、穩カデナイ、實際
上ニ於テ重大ナル影響ヲ將來喚起ス事項アリマス故ニ、念ノタメ任期ヲ規定シテ置キ
タイ

○古賀庸藏君 私ハ反對ノ意見デス、併ナガラ本員ハツマリ田川君ト同様ナ意見ヲ以
テ考案ヲ盡シテ見タトコロガ、此市參與ヲ置ク場合ハ市條例ヲ設ケテ初メテ市參與及
數等ヲ設ケルコトニフコトガ本條ノ趣意アル、シテ見ルト其市條例中ニ任期ヲ定メルハ
當然ナコトアル、市長ヲ助役其他ノ如ク、當然置クモノデナイト云フタメニ市條例ヲ任
期ヲ設ケルガ相當アル、斯ウ云フタメニ反對ヲ致シマス

○理事(長島鷲太郎君) 採決致シマス、田川君ノ修正意見ニ御賛成ノ方ハ舉手ヲ
請ヒマス

舉手者 少數

○理事(長島鷲太郎君) 少數、ソレカラ七十三條ニ付テ日野君ノ修正意見ガアリマ
ス、日野君ノ修正意見ニ……

○村上先君 御採決ナラバチヨット申上ゲマス、唯今ノ日野君ノ御説ノ第七十三條ノ
第三項、ソレカラ七十五條ノ第四項、此認可ヲ受ケテ退職スル規定ヲ現行ノ通りニ變
ヘルト云フ御説ガゴザイマシタガ、是ハ原案ノ方ヲ見マス、云フト、餘リ自治體ノ役人ヲ
拘束スル嫌ガアリマスケレドモ、元來就任時ニ認可ヲ受ケテ居ルカラ所謂始アッテ終アリ
デ、却テ退職ノ際ニ認可ヲ受ケサセマスル方ガ、其職務ニ幾分カ重キヲ與ヘ、而シテ從來
動モスルト云フト選舉ノ濫漫ノ弊ガアリマス、選舉ノ濫漫ノ弊ヲ之ニ依テ矯正スルコトガ
出來ヤウ、サウ云フ理由ノ下ニ於テハリ原案ノ通り認可ヲ受ケテ退職サセルコトニナル
方ガ適當ト思ヒマス、一言反對ノ意思ヲ表シテ置キマス

○理事(長島鷲太郎君) 七十三條ノ日野君ノ修正ニ賛成ノ方ハ舉手

舉手者 少數

○理事(長島鷲太郎君) 少數、七十五條ニモヤハリ日野君ノ修正意見ガアリマス、
日野君ノ修正意見ニ賛成ノ方ハ舉手ヲ請ヒマス

舉手者 少數

○理事(長島鷲太郎君) ソレカラ七十五條第二項中ニ付テ高橋君ノ修正意見ガア
リマス、賛成ノ方ハ舉手ヲ請ヒマス

舉手者 多數

○理事(長島鷲太郎君) 多數、ソレカラ七十七條ニ付テ高橋君ノ修正意見ガ、
此前御直シニナッタトコロカラ見ルト七十七條ニ鈞合ハストコロガアリマス、常ニ工事ノ請
負物件勞力其他ノミ……

○神前修三君 私ハ七十七條ノ修正ヲ提出致シマス、七十七條ノ「市長市參與及
助役ハ第十八條第二項ニ掲ケタル職ト兼ヌルコトヲ得ス、又其ノ市ノ爲ニ請負ヲ爲スコ
トヲ得ス」ト斯ウ變ヘタイト思ヒマス、是デ宜カラウト思ヒマス、一應其理由ヲ申シマス、
先キノハ名譽職ニ關係ガゴザイマシタガ、是ハ議員ノ方ニ關係致シマスカラ先キノ方ヲ
直シタ結果之ハ當然直シタ方ガ宜シカラウト思フ

○理事(長島鷲太郎君) 文字ガチヨット變ッテ居リマスカラ……

○政府委員(湯淺倉平君) 此御修正案ニ付キマシテ文字ノトコロハ如何様ニナリマ
スカ、確定文字ニナリマスカラ……

○理事(長島鷲太郎君) 文字ノ修正モ確定シタコトニナッテ居リマスカラ……

○古賀庸藏君 能ク全文ヲ通ジテ見マセスト分カラヌト思ヒマスカラ、文字ノ修正等ハ
委員長理事ニ一任致シタイト思ヒマス

○理事(長島鷲太郎君) ソレデハサウ決シマス、ソレデハ七十五條ニ付テ高橋君ノ修
正意見ガゴザイマスカラ、賛成ノ方ハ舉手ヲ願ヒマス

舉手者

○理事(長島鷲太郎君) ソレカラ今度ハ七十七條ニ付テハ神前君ノ修正意見ガアリ
マス、御賛成ノ方ハ舉手ヲ願ヒマス

舉手者 多數

○理事(長島鷲太郎君) ソレデハ其次ノ七十八條ノ第二項モ高橋君ノ修正意見ガ
アリマス、之ニ賛成ノ方ハ舉手ヲ願ヒマス

舉手者 多數

○理事(長島鷲太郎君) ソレカラ其次ニ八十一條ノ第二項ニ付テ高橋君ノ修正意
見ガアリマス、八十一條ノ修正ニ賛成ノ方ハ舉手ヲ願ヒマス

舉手者 多數

○理事(長島鷲太郎君) 多數ト見テ決定致シマス

○田川大吉郎君 第七十九條ノ第二項アリマスガ、第七十五條ノ一項乃至三
項第七十七條ト文書ニ斯ウ書イテアリマスガ、七十五條ノ一項乃至第三項トアル、此
第一項乃至第三項ノ文字ヲ削ッテ第七十五條ノ全部ヲ收入役ニ適用スル譯ニナリマ
ス、ソレハ第七十五條ノ第一項カラ三項マデハ助役ノ選任ノコトアッテ、選任ノ方法ガ
府縣知事ノ認可ヲ受クベキ手續ヲ規定シテ、七十五條ノ第四項ハ助役ノ退職ノ場
合ノ規定シテアル此收入役ニモ助役ノ退職ノ場合ノ規定ヲ襲用スルコトガ穩當デ
アルト認ムル、本問ノ如キ第一項乃至第三項マデヲ適用シテ、第四項ヲ適用シナケレバ、
助役ノ解職ノ場合ニハ規定ガアッテ收入役ノ退職ノ場合ニ規定ガナイト云フコトニナリ
マスガ、特ニ收入役ノ退職ノ場合ハ規定ヲ要セズト云フ理由ガアルカモ知レマセヌケレド
モ、此場合モ適用シタ方ガ適當アラウト云フ意味デ、第一項乃至第三項ノ文字ヲ削ッ
テ七十五條ノ全體ヲ收入役ニモ適用スルト云フコトニ致シタイ、七十九條ノ第二項ニ
於テ……

○理事(長島鷲太郎君) 賛成ノ方ガアリマス……無イヤウデスナ、ソレデハ百三條マ

デハ原案ト決シマス、第四百四條カラ百八條マデ……

○田川大吉郎君 第八十九條ニ於テ言ハセテ戴キタイ、第八十九條ハ市長ハ市吏員ヲ指揮監督シ、之ニ對シテ懲戒スルコトヲ得トナッテ居リマスガ、市長ハ市吏員ヲ監督シテ懲戒處分ヲ行フト云フ此懲戒處分ヲ行フ範圍ヲ其任命ニ限ル市吏員ト云フ風ニ制限スル、是ガ實際ニ適當シタル處置ト思ヒマス、其任命ニカ、ハ市吏員例ハ市參事助役、サウ云フモノニ對シテハ他ニ規定シテアリマス、他ニ規定サレテアリマス以上ハ此場合ニ於テ除外シタル規定ヲ明カニシテ置ク方ガ適當アルト思ヒマスカラ……

○理事(長島鷲太郎君) 御贊成ガアリマス

(「贊成」ト呼フ者アリ)

○理事(長島鷲太郎君) 御贊成ノ方ノ舉手ヲ願ヒマス

舉手者 少數

○理事(長島鷲太郎君) 少數デス、ツレデハ四百四條カラ百八條マデ別ニ修正意見モゴザイマセヌカラ、原案ニ決シマス、次ハ百九條カラ百三十一條マデ

○日野國明君 私ハ百十六條ニ修正ヲ加ヘタイ、百十六條ノ二項デス、二項ノ市ハ其財産ヨリ生ズル收入トアリマスガ、其財産事業又ハ契約ヨリ生ズル收入トアリマス、是ハ先程モ質問ヲ致シマシタカラ御分リニナッテ居ル方モアルト思ヒマスガ、市ガ或事業ヲ營ンデ居ル場合ニ於テ其事業ヨリ收入ハ或ハ財産ヨリ生ズル收入ノト言ヘルトノ說モアリ、使用料ト云フベキモノアルト云フ御說モアリマシタガ、使用料デモナク、財産ヨリ生ズルモノアルト云フ御意見モアリマシタ、ツレカラ又或特別ノ補助契約ノ如キヲ結ンデ收入シテ居ルモノハ財産カラ生ズルモノアル、即チ契約ニ依テ財産カラ生ズルモノアルト云フ御說モアリマシタガ、普通財産ト申ス此市制ノ中デ使ッテ居ル文字ハ、財源ナドヲ包含セヌヤウニ解スル方ガ穩當ト思ヒマス、兎ニ角ニモ議論ガ幾ツニモ分レテ居ルヨリモ、是ハ明白ニ書クト云フコトハ惡イコトデナイト思ヒマスカラ、財産事業及契約ト云フ文字ヲ加ヘタイ、無論ハ通過シナカラウト思ヒマス

(「政府委員ノ意見ヲ伺ヒタイ」ト呼フ者アリ)

○政府委員(湯淺倉平君) 御答致シマスガ、財産ト云フ文字ノ中ニハ必ズシモ有形ナモノ、ミ限シテ居リマセヌノデ、其事ハ市ノ一部ノ事務ニ付キマシテモ財産ヲ持ッテ居ル市ノ一部ノ財産ト云フ中ニハ、ヤハリ債券ヲモ含ンデ居ル趣意ニナッテ居リマス、ツレカラ財産ノ處分ト云フコトニ付キマシテモ、ヤハリ含ンデ居ルコトニナッテ居リマス、ツレカラ市ノ事業ト云フコトニ付キマシテハ、日野君ノ御豫想ニナッテ居リマスコトハ、市營ノ電燈或ハ瓦斯或ハ電車ト云フヤウナ事業ニ付テ、ツレカラ生ズルコトノ收入ヲ御豫想ニナッテ居ルヤウデアリマスガ、サウ云フモノハ使用料ノ中ニ含ム、斯ウ云フ積リデ居リマス、ツレデ今朝御答致シマシタノハ、日野君ノ御質問ノ一例ハ一ツハ契約ノ結果生ズル收入ト云フコトデ、是ハ財産ヨリ生ズル收入ト云フ中ニ含ムデアラウ、ツレカラ電車ト云フヤウナモノニ付テハツレカラ生ズル收入ハ使用料ト云フ中ニ大抵包含スルデアラウ、斯ウ云フ積リデ御答ヲ致シタノデアリマス

○濱田國松君 電車ヨリ生ズル所謂市ノ獨專の事業者ノ契約ヨリ生ズル收入ハ、ト方ニ入リマス

○政府委員(湯淺倉平君) ツレハ市ガ事業家ニ對スル一種ノ債權ヲ有スル其ヨリ生ズル收入ハ、財産ヨリ生ズル收入ト云フ方ニ含ンデ居リマス

○濱田國松君 財産ト云フ中ニハ、總テノ權利ヲ含ムト云フコトニ承知シテ宜シウゴザイマス

○政府委員(湯淺倉平君) 其積リデ居リマス

○神前修三君 私ハ此百二十五條ノ三項ノ中ニ少シ文字ヲ修正ヲ致シマス、三項ノ「夫役ヲ賦課セラレタル者ハ」トアリマス、其下ノ「其便宜ニ從ヒ」ト云フ七字ヲ削ル、斯ウ云フ修正ヲ致シマス

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○理事(長島鷲太郎君) 他ニ修正ノ意見ハアリマセヌカラ、百十六條第二項ニ付テ日野君ノ修正意見ガアリマス、御贊成ノ方ハ舉手ヲ請ヒマス

舉手者 少數

○理事(長島鷲太郎君) 少數、百二十五條ノ第三項ニ神前君ヨリ修正ガアリマス、之ニ御贊成ノ方ハ舉手ヲ請ヒマス

舉手者 多數

○理事(長島鷲太郎君) 多數、百三十二條マデハ原案ニ決シマス、百三十三條カラ百四十三條マデ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○理事(長島鷲太郎君) 修正意見ガナケレバ原案ニ決シマス、第七章ノ百四十四條カラ百四十八條マデ

○神前修三君 私ハ此百四十六條ニ付テ修正意見ヲ提出シマス、百四十六條ノ二項中ニ「選舉權ノ有無ノ決定ハ」ト下ノ「市長ノ爲スヘキ場合ヲ除ク外」ト云フ十四文字ヲ削リタイ

(「贊成」ト呼フ者アリ)

○理事(長島鷲太郎君) 唯今ノ神前君ノ修正意見ニ御贊成ノ方ハ舉手ヲ請ヒマス

舉手者 多數

○理事(長島鷲太郎君) 多數、他ハ原案ニ決シマス、百四十九條カラ百五十六條マデ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○理事(長島鷲太郎君) 別ニ御意見ガナイヤウデアリマスカラ原案ニ決シマス、百五十七條カラ百八十一條ノ終リマデ

○神前修三君 百六十條ノ中ニ修正ガゴザイマス、百六十條ノ三項ノ次ニ一項ヲ加ヘタイ、ツレハ「異議」ノ申立ハ期限經過後ニ於テモ宥恕スヘキ事由アリト認ムルトキハ仍之ヲ受理スルコトヲ得」此一項ヲ加ヘタイト思ヒマスツレハ此出訴期限內ニ異議ノ申立ノ期限ト云フモノガアッテ、其期限經過後ハハイカナイト云フヤウニナッテ居リマスガ、已ムヲ得ザル場合ニ宥恕セザルヲ得ザルヤウナコトガアリマス、故ニ一項ヲ加ヘタイ、是ハ訴願法ニモ此通り出テ居リマス、其訴願法ノ法文ヲ此處ニ引用シテ來テ、此通り一項ヲ設クルコトニ致シタイ、ツレカラ其次ニ百七十九條ノ二項ノ末ニアリマス「總テ」ノ二字

ヲ削リタイ、是ハ理由モ何モアリマセヌ蛇足デアラウト思ヒマスカラ、此「總テ」ト云フ二字ヲ削リタイ

〔贊成「ト呼フ者アリ」〕

○田川大吉郎君 第六百六十四條ニ意見ガアリマス、百六十四條「市長助役收入役又ハ副収入役ニ故障アルトキハ監督官廳ハ臨時代理者ヲ選任スル」ト云フ規定ニナッテ居リマス、斯様ナ場合ニ於テハ市參事會ガ臨時代理者ヲ選任スルコトガ相當デアラウト思フ、市參事會ガ之ヲ怠テ爲サル場合ニ於テ、初メテ監督官廳ガ選任スル スウ云フ手續ニ致シタイ、約シテ言ヘバ市參事會ガ此場合ニ於ケル臨時代理者ヲ選任シテ、第一ノ權利ヲ行フ、斯ウ云フコトニ修正致シタイ

○理事(長島鷲太郎君) 採決致シマス、第六百六十條ノ神前君ノ修正意見ニ贊成ノ方ハ舉手ヲ請ヒマス

舉手者 多數

○理事(長島鷲太郎君) 多數、ソレカラ百六十四條ニ田川君ノ修正意見ガアリマス、贊成ノ方ハ舉手ヲ請ヒマス

舉手者 少數

○理事(長島鷲太郎君) 少數、百七十九條ノ第二項ニ付テ神前君ノ修正意見ガアリマス、贊成ノ方ハ舉手ヲ請ヒマス

舉手者 多數

○理事(長島鷲太郎君) 多數、全部讀了致シマス、即チ修正意見テ確定致シマシタモノ、外ハ總テ原案ニ決シマス、ソレカラ字句ノ修正ニ付テハ先程御決シノ如ク、委員長及理事ニ一任スルト云フコトニ決シマシタ

○田川大吉郎君 多分誤植デアラウト思ヒマスガ、第八十三條ノ第二項ニアル文字ガ、名譽職市參事會員トアッテ他ノ條文ニハ名譽職參事會員トナッテ居ッテ、此第二項ニ限ッテ市ノ字ヲ挿入シタルガ、多分誤植デアラウト思ヒマスカラ……

○理事(長島鷲太郎君) 諸君ニ御諮リシマスガ、唯今ノ誤植ト思ハレル點ガアルノガ是ガ原案ニナッテ居リマスカラ、ヤハリ、修正意見ヲ出シテ可決シタラ宜カラウト思ヒマス

○田川大吉郎君 唯今申上ゲマシタ通りノ修正デゴザイマス、第八十三條ノ第二項名譽職市參事會員ノ市ノ字ヲ削リ

○理事(長島鷲太郎君) ソレハ御贊成デスナ

〔異議ナシ「ト呼フ者アリ」〕

○理事(長島鷲太郎君) ソレハ町村制ニ移リマス

○日野國明君 私共ハ町村制ニ付テモ修正意見ヲ持ッテ居ルノデスガ、ソレハ私共ハ市制ノ方ニ於テ述ベタノト同ジヤウナ趣旨ニ基イテ修正致シタイノデスガ、之ヲ論ジマシタトコロガ御採用ニナルベキ筈モナシ、述ベマスレバ述ベマスル程時間ヲ費シテ御迷惑ニナルノデ、唯意見ヲ有シテ居ルコトダケヲ申上ゲテ置イテ、一切詳述シマセヌ

○理事(長島鷲太郎君) ソレハ町村制ノ第一條カラ第十條マデ

○長島鷲太郎君 (此時委員長尾崎行雄君理事長島鷲太郎君ニ代ッテ委員長長席ニ著ク) チョット希望ヲ述ベテ置キタイト思ヒマス、大概市制ノ修正デ以テ町

村制ノ方モソレニ類似シテ居ルカラ修正ノ理由ハ御述ベニナラズ、修正ノ條項ダケ拜聽シテ決ヲ採リタイト思ヒマス、ソレカラ尙市制ノトキニモ希望ガアリマシタガ、字句ノ修正等ハ委員長及理事ニ一任スルコトニ願ヒタイト思ヒマス

〔贊成「ト呼フ者アリ」〕

○高橋光威君 唯今全部議題ニ供サレタノデスガ、第六條ノ第二項中「町村住民ハ本法ニ從ヒ」トアル下ニ「町村」ノ三字ヲ加ヘマス、ソレカラ第十一條第二項ノ中「一項二項三項四項五項ニ至ル間」ニ於テハ「ト云フ四字ヲ悉ク削リマス、ソレカラ第十三條ノ四項ノ中「同級内ノ者ニ限ラス」トアル此「同級内ノ者ニ限ラス」ト云フ文字ヲ削リマス、ソレカラ少シ遡リテ第七條ノ第一項中「且ツ其町村内ニ於テ」ト云フ下ニ「地租ヲ納メ又ハ」ト云フ字ヲ加ヘル、ソレカラ直接國稅」ト云フ字ノ下ニ「二圓以上」ト云フ四字ヲ加ヘル、ソレカラ第十五條第三項是市制改正案修正ノ結果同様にアリマスガ「町村」ノ爲受負ヲ爲ス者及支配人又ハ主トシテ同一ノ行爲ヲ爲ス法人ノ無限責任社員重役及支配人ハ其町村ニ於テ被選舉權ヲ有セス」斯様ニ第三項ヲ修正致シマス、ソレカラ第十八條第二項ノ「五十日」ヲ「四十日」ニ改メテ第十九條ノ「町村長ハ選舉期日ヨリ」ト云フ「ヨリ」ト云フ字ヲ「前」トシテ「少クモ七日」ト云フ「前」ト云フ「間」トスル、即チ町村長ハ選舉期日前少クモ七日間選舉會場」云々ト修正致スノデアリマス、ソレカラ第二十七條第一項ノ終リノ方ノ「五分ノ一」ヲ「七分ノ一」ニ改メテ、ソレカラ第二十四條ハ第二項ヲ選舉無効ト確定シタルトキハ更ニ選舉ヲ行フヘシ」ト云フコトニシマシテ他ハ削リマス、而シテ更ニ第三項ヲ設ケマシテ、其文句ハ「議員定數ニ足ル當選者ヲ得ルコト能ハサルトキハ其不足ノ員數ニ付更ニ選舉ヲ行フヘシ」此場合ニ於テ第二十七條第一項ノ規定ヲ適用セス」斯様ナ一項ヲ加ヘタイノデアリマス、ソレカラ第三十五條是ハ市制改正案ノ修正ト同様ナ趣意デアリマスガ、此三十五條ヲ斯様ニ修正シタイノデアリマス「町村會議員ニシテ被選舉權ヲ有セサル者ハ其ノ職ヲ失フ禁錮以上ノ刑ニ處セラレタル者ヲ除ク外其選舉權ノ有無ハ町村會之ヲ決定ス」斯様ニ修正致シタイノデアリマス、ソレカラ六十三條第二項「助役ハ町村長ノ推薦ニ依リ町村會之ヲ定ム」トアル下ニ續ケテ「町村長職ニ在ラサルトキハ前項ノ例ニ依ル」斯ウ改メタイノデアリマス、是ハ詰リ町村會ヲ選舉スルト云フ意味デアリマス、前項ノ例ニ依ルト云フノハ——ソレカラ第六十四條第一項「町村長ヲ選舉シ又ハ助役ヲ定ム」ト云フ下ニ「若クハ選舉シタルトキハ」ト斯ウシタイノデス、ソレカラ六十四條第三項「町村長及助役ハ府縣知事ノ認可ヲ受クルニ非サレハ任期中退職スルコトヲ得ス」斯ウアリマス、是ハ全部削除シタイト思ヒマス、尙是ニ付テ修正、理由ニ付キマシテハ神前君カラ發言ヲ願ヒマス

○神前修三君 唯今高橋君ノ修正ニナッタ六十四條ノ「町村長及助役ハ府縣知事ノ認可ヲ受クルニ非サレハ任期中退職スルコトヲ得ス」ト云フヲ削除シテ更ニ一項ヲ加ヘタイト思フ「有給村長及有給助役ハ三月以前ニ申立ツルトキハ隨時退職ヲ求ムルコトヲ得」此一項ヲ加ヘタイト思フ、ソレカラ次ノ前項ノ認可云々ト云フコトハ、是ハ要リマス、ソレヲ思ヒマスカラ……

○委員長(尾崎行雄君) 是モ削リマスカ

○高橋光威君 此字句ノ修正ハ任シテ貴ヒタイデスナ

○委員長(尾崎行雄君) 此意味ノ變ラヌ限リ理事ト委員長ニ任セルコトニシタイト思ッテ居リマス

○神前修三君 「退職ヲ申立ツルコトヲ得」トシタ方ガ宜シウゴザイマスカラ……

○高橋光威君 尙ホ修正意見ヲ提出致シマス、第六十五條「町村長及助役ハ第十五條第二項ニ掲ケタル職ヲ兼ヌルコトヲ得ス、又其町村ニ對シ請負ヲ爲シ及其町村ノ爲メ請負ヲ爲シ及同一ノ行爲ヲ爲スモノ、支配人又ハ同一ノ行爲ヲナス法人ノ無限責任社員及重役及社員タルコトヲ得ス」トシタイ

○政府委員(湯淺倉平君) ツレハ少シ市制ノ修正ト違ッテ居リマスガ……

○高橋光威君 是ハ任シテ貰ヒマスレバサウ云フ趣意ヲ以テアリマス、ツレカラ第六十六條、第二項ヲ「有給町村長及有給助役ハ會社ノ重役又ハ支配人其ノ他ノ事務員タルコトヲ得ス」ト改メタイ、ツレカラ百五條ノ第三項「夫役ヲ賦課セラレタル者ハ其ノ便宜ニ從ヒ」トアル「其ノ便宜ニ從ヒ」ヲ削リマス、ツレカラ第二百二十六條ノ第二項中「町村長ノ爲スヘキトコロノ場合ヲ除クノ外」トアリマスノヲ削リマス、ツレカラ第四百十條第三項ノ次ニ「異議ノ申立ハ期限經過後ニ於テモ宥恕スヘキ事由アリト認ムルトキハ仍之ヲ受理スルコトヲ得」ト云フ一項ヲ加ヘマス

○長島鷲太郎君 私ハ全部高橋君ノ修正意見ニ贊成デアリマス

○河上英君 總テ高橋君ノ御意見ニ贊成致シマスガ、字句ノ修正等ハ無論市制ヲ受ケテ町村制ニ於キマシテ、若シ今申上ゲマシタ外ニ萬一落チテ居ルコトガアリマシタ時ニハ、其意義ヲ以テ委員長ニ御任セスルコトニ致シタイト思ヒマス

(「贊成々々」ト呼フ者アリ)

○委員長(尾崎行雄君) 高橋君ノ修正說ニハ全部御異議ガナイヤウニ認メマスカラ其通り可決致シマス、且又字句ノ修正ハ勿論要旨ノ修正ヲシタ結果トシテ、自然ニ來ルベキ變化及市制カラ關係シテ町村制ニ及ブトコロノ自然ノ結果ハ、委員長及理事ニ總テ整理ヲ御任セニナルコトニ御異議ナイヤウニ思ヒマスカラ左様ニ決シマス

○政府委員(法學博士一木喜徳郎君) 此際政府ノ意見ヲ申上ゲマス、委員長ハ申上ゲルマデモナク皆様方ノ連日非常ナル御精勵ニ依リマシテ、鄭重ナル御審議ヲ遂ゲラレ、此大部ノ法案ヲ今日議了セラレマシタコトハ誠ニ感謝致スコロデゴザイマス、又十數條ニ互リマシテノ御修正ハ何レモ十分ナル御審議ノ結果デ、誠ニ適當ナル修正若クハ已ムヲ得ザルノ修正ト認メマスカラ、全部政府ハ之ニ同意ヲ致シテ、御修正ノ通りニ本議場ヲ通過シ、竝ニ貴族院ノ同意ヲ得テ此法律ノ極リマシヤウニ希望致シマス(拍手起ル)

○委員長(尾崎行雄君) モウ一ツ東京市ニ關スル法律案ガ此委員會ニ付託サレマシタヤウデアリマスガ、是ハ改メテモウ一回開キマスカ

(「サウ願ヒマス」ト呼フ者アリ)

○委員長(尾崎行雄君) ツレデハ今日ハ是デ閉會致シマス

午後四時三十七分散會